

1 概況（従業者4人以上の事業所）

～事業所数は3年連続で減少、従業者数は7年連続で減少、製造品出荷額等は2年ぶりに増加～

- ・ 事業所数は、**3年連続で減少**（前年比2.6%減）し、9,777事業所となっている。
- ・ 従業者数は、**7年連続で減少**（同0.5%減）し、38万6,924人となっている。
- ・ 製造品出荷額等は、**2年ぶりに増加**（同2.2%増）し、1兆6,507億円となっている。
- ・ 粗付加価値額は、**3年ぶりに減少**（同1.4%減）し、5兆9,088億円となっている。

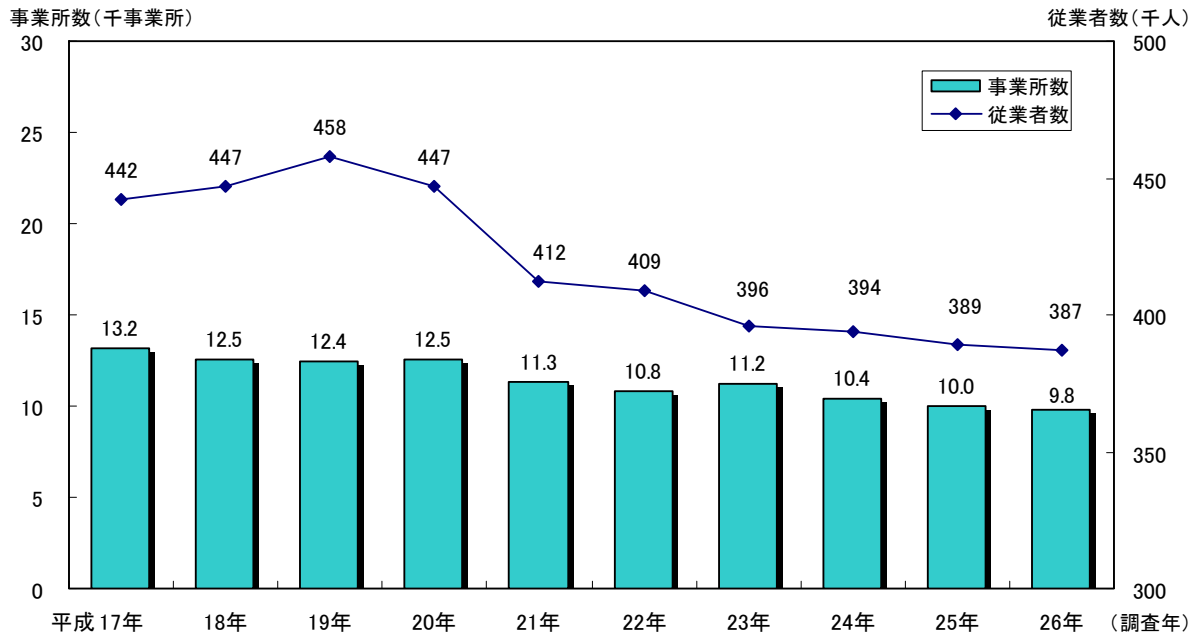
区 分	平成25年	平成26年	増減数	前年比
事業所数	1万37事業所	9777事業所	▲ 260事業所	▲2.6%
従業者数	38万8877人	38万6924人	▲ 1953人	▲0.5%
製造品出荷額等	15兆6991億円	16兆507億円	3516億円	2.2%
粗付加価値額	5兆9936億円	5兆9088億円	848億円	▲1.4%

(注) 「製造品出荷額等」、「粗付加価値額」の各年数値は単位未満を四捨五入しているため、「増減数」が表中の数値の計算結果と一致しないことがある。

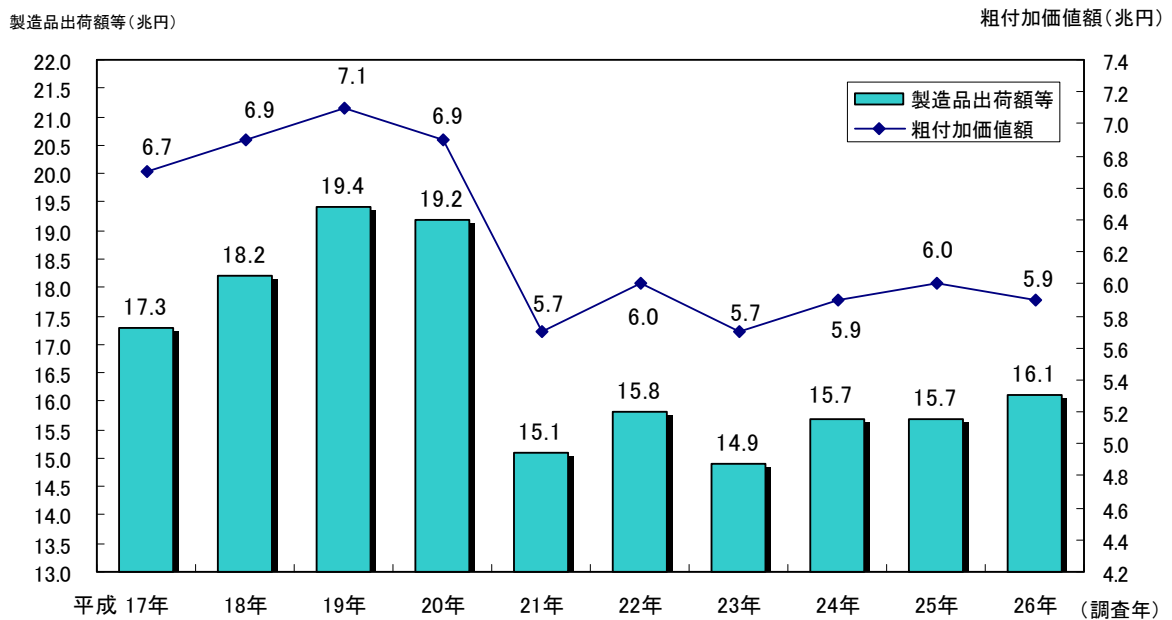
事業所数、従業者数、製造品出荷額等、粗付加価値額の推移

年次	事業所数		従業者数		製造品出荷額等		粗付加価値額	
	実数 (事業所)	前年比 (%)	実数 (人)	前年比 (%)	実数 (百万円)	前年比 (%)	実数 (百万円)	前年比 (%)
平成元年	18 635	-3.8	514 060	0.6	15 202 701	9.1	5 907 499	6.6
2	19 366	3.9	523 810	1.9	16 265 222	7.0	6 309 484	6.8
3	18 709	-3.4	528 845	1.0	17 218 708	5.9	6 755 280	7.1
4	18 096	-3.3	524 826	-0.8	16 810 547	-2.4	6 673 936	-1.2
5	18 382	1.6	514 853	-1.9	15 911 106	-5.4	6 465 710	-3.1
6	17 200	-6.4	502 232	-2.5	15 570 122	-2.1	6 413 435	-0.8
7	17 479	1.6	495 584	-1.3	16 162 954	3.8	6 669 552	4.0
8	16 615	-4.9	487 605	-1.6	16 380 538	1.3	6 755 661	1.3
9	16 354	-1.6	486 103	-0.3	17 008 725	3.8	6 960 748	3.0
10	17 098	4.5	486 036	0.0	16 341 886	-3.9	6 747 735	-3.1
11	15 781	-7.7	467 232	-3.9	15 912 187	-2.6	6 662 515	-1.3
12	15 736	-0.3	461 184	-1.3	16 610 776	4.4	6 793 235	2.0
13	14 630	-7.0	455 455	-1.2	16 186 259	-2.6	6 438 066	-5.2
14	13 730	-6.0	437 004	-3.8	16 185 060	0.2	6 712 574	4.7
15	13 922	1.4	433 906	-0.7	15 963 846	-1.4	6 400 370	-4.7
16	12 947	-7.0	433 061	-0.2	16 699 764	4.6	6 593 739	3.0
17	13 228	2.2	441 562	2.0	17 322 744	3.7	6 738 475	2.2
18	12 525	-5.3	446 948	1.2	18 234 667	5.3	6 923 274	2.7
19	12 427	-0.8	457 695	2.4	19 410 264	6.4	7 117 065	2.8
20	12 535	0.9	446 577	-2.4	19 177 718	-1.2	6 858 635	-3.6
21	11 266	-10.1	411 551	-7.8	15 050 953	-21.5	5 749 816	-16.2
22	10 768	-4.4	409 030	-0.6	15 793 109	4.9	5 982 464	4.0
23	11 194	4.0	396 465	-3.1	14 949 739	-5.3	5 651 737	-5.5
24	10 431	-6.8	393 687	-0.7	15 707 724	5.1	5 903 797	4.5
25	10 037	-3.8	388 877	-1.2	15 699 131	-0.1	5 993 632	1.5
26	9 777	-2.6	386 924	-0.5	16 050 724	2.2	5 908 799	-1.4

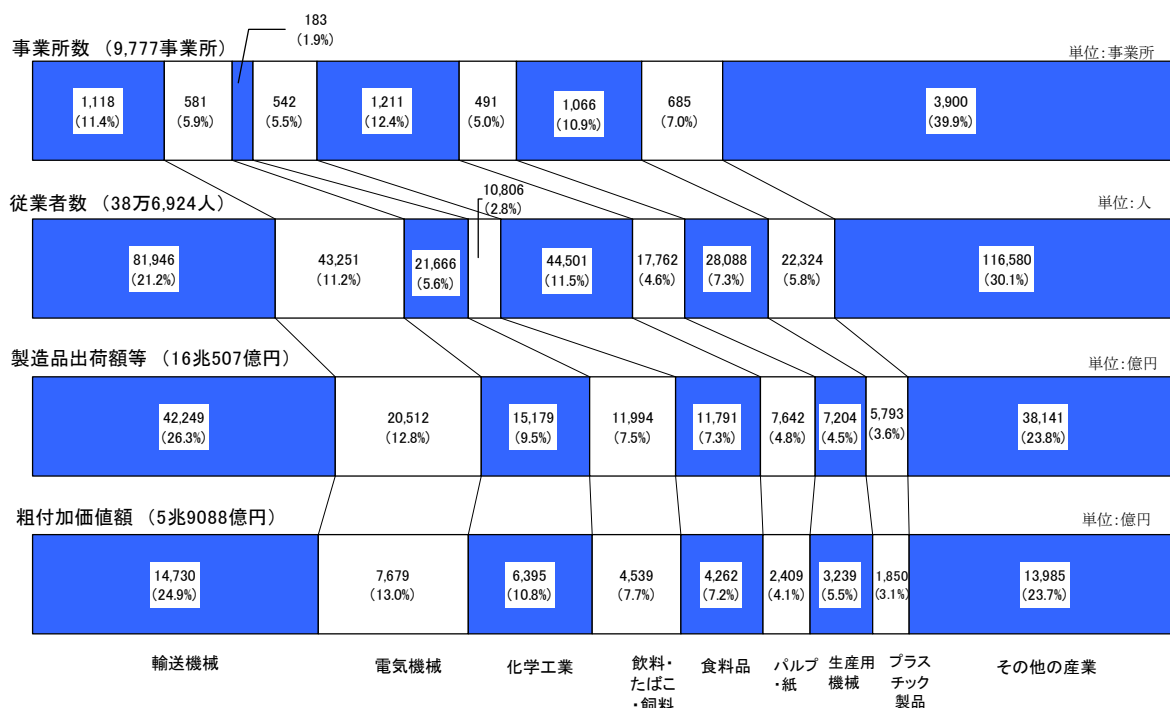
事業所数、従業員数の推移



製造品出荷額等、粗付加価値額の推移



産業中分類別事業所数、従業者数、製造品出荷額等、粗付加価値額の構成



製造品出荷額主要20品目

品目番号	品目名	産出事業所数	出荷金額(万円)
101114	茶系飲料	14	15 066 235
103112	緑茶(仕上茶)	288	12 898 840
105111	たばこ	2	X
162932	触媒	3	16 310 772
165211	医薬品製剤(医薬部外品製剤を含む)	25	46 096 835
183211	自動車用プラスチック製品	232	12 551 340
253513	エアコンディショナ(ウインド形、セパレート形を除く)	4	19 852 690
291121	直流・交流小形電動機(3W以上70W未満)	5	22 034 561
292221	内燃機関電装品の部分品・取付具・附属品	75	31 306 606
293213	エアコンディショナ	2	X
294211	白熱電灯器具	6	25 739 864
295111	鉛蓄電池	3	13 780 290
311111	軽・小型乗用車(気筒容量2000ml以下)(シャシーを含む)	4	94 553 700
311114	トラック(けん引車を含む)	2	X
311118	二輪自動車(側車付、モータスクータを含む)(125mlを超えるもの)	1	X
311314	自動車用内燃機関の部分品・取付具・附属品	144	25 339 955
311315	駆動・伝導・操縦装置部品	196	124 286 378
311317	シャシー部品、車体部品	124	15 024 361
311329	その他の自動車部品(二輪自動車部品を含む)	190	39 907 843
311331	KDセット(乗用車、バス、トラック)	2	X

2 事業所数（従業者4人以上の事業所）

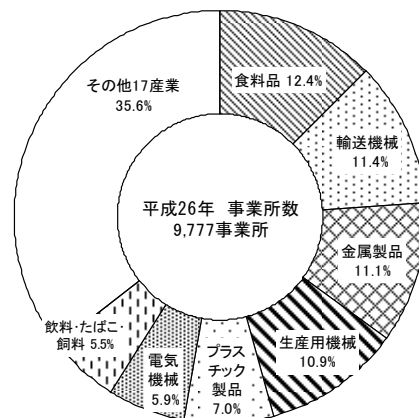
～事業所数は3年連続で減少～

事業所数は、9,777事業所で、前年より260事業所減少（前年比2.6%減）している。

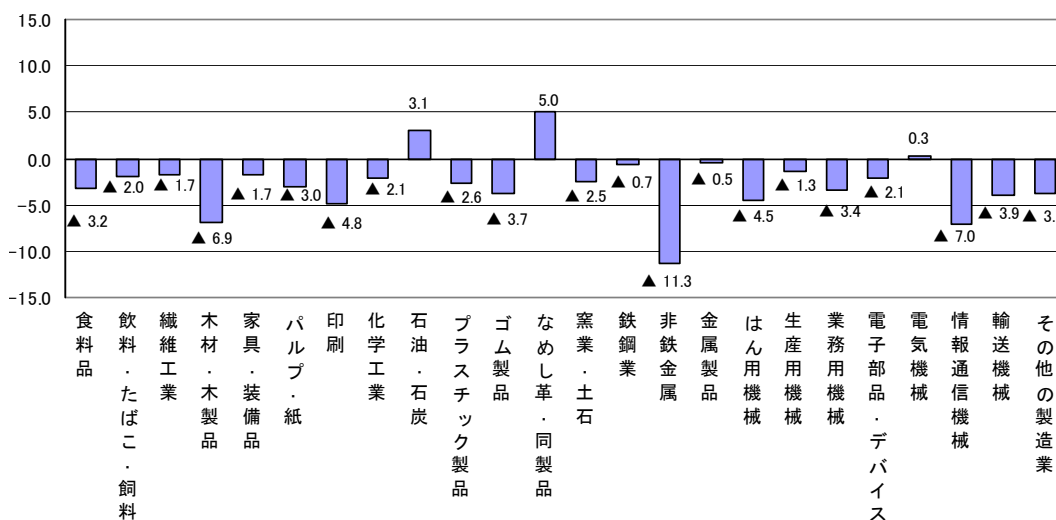
(1) 産業中分類別の状況

産業別の構成比をみると、「食料品」(12.4%)が最も大きく、以下「輸送機械」(11.4%)、「金属製品」(11.1%)、次いで「生産用機械」(10.9%)の順となっている。

前年比は、「なめし革・同製品」(5.0%増)、「石油・石炭」(3.1%増)、「電気機械」(0.3%増)が増加したが、「非鉄金属」(11.3%減)、「情報通信機械」(7.0%減)、「木材・木製品」(6.9%減)等の残り21産業で減少した。



前年比(%)



産業中分類	平成23年		平成24年		平成25年		平成26年		前年比(%)
	事業所数(事業所)	構成比(%)	事業所数(事業所)	構成比(%)	事業所数(事業所)	構成比(%)	事業所数(事業所)	構成比(%)	
総重工業	11 194	100.0	10 431	100.0	10 037	100.0	9 777	100.0	-2.6
化学工業	5 547	49.6	5 233	50.2	5 058	50.4	4 952	50.6	-2.1
軽工業	5 647	50.4	5 198	49.8	4 979	49.6	4 825	49.4	-3.1
09 食品	1 388	12.4	1 303	12.5	1 251	12.5	1 211	12.4	-3.2
10 飲料・たばこ・飼料	681	6.1	586	5.6	553	5.5	542	5.5	-2.0
11 繊維工業	352	3.1	312	3.0	295	2.9	290	3.0	-1.7
12 木材・木製品	353	3.2	315	3.0	305	3.0	284	2.9	-6.9
13 家具・装備品	358	3.2	308	3.0	288	2.9	283	2.9	-1.7
14 パルプ・紙	536	4.8	510	4.9	506	5.0	491	5.0	-3.0
15 印刷	372	3.3	347	3.3	331	3.3	315	3.2	-4.8
[16] 化学工業	197	1.8	190	1.8	187	1.9	183	1.9	-2.1
[17] 石油・石炭	38	0.3	34	0.3	32	0.3	33	0.3	3.1
18 プラスチック製品	774	7.2	746	7.2	703	7.0	685	7.0	-2.6
19 ゴム製品	124	1.1	117	1.1	107	1.1	103	1.1	-3.7
20 なめし革・同製品	18	0.2	19	0.2	20	0.2	21	0.2	5.0
21 窯業・土石	270	2.4	256	2.5	243	2.4	237	2.4	-2.5
[22] 鉄鋼業	160	1.4	159	1.5	149	1.5	148	1.5	-0.7
[23] 非鉄金属	157	1.4	139	1.3	133	1.3	118	1.2	-11.3
[24] 金属製品	1 176	10.5	1 108	10.6	1 095	10.9	1 090	11.1	-0.5
[25] はん用機械	309	2.8	307	2.9	291	2.9	278	2.8	-4.5
[26] 生産用機械	1 200	10.7	1 120	10.7	1 080	10.8	1 066	10.9	-1.3
[27] 業務用機械	179	1.6	150	1.4	148	1.5	143	1.5	-3.4
[28] 電子部品・デバイス	162	1.4	147	1.4	144	1.4	141	1.4	-2.1
[29] 電気機械	626	5.6	612	5.9	579	5.8	581	5.9	0.3
[30] 情報通信機械	60	0.5	56	0.5	57	0.6	53	0.5	-7.0
[31] 輸送機械	1 283	11.5	1 211	11.6	1 163	11.6	1 118	11.4	-3.9
32 その他の製造業	421	3.8	379	3.6	377	3.8	363	3.7	-3.7

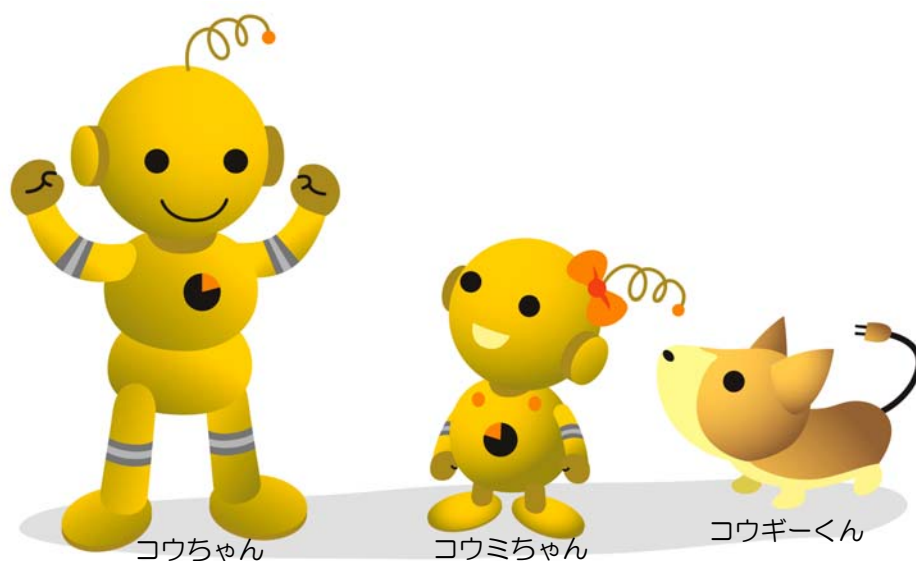
【】は重化学工業

(2) 従業者規模別の状況

従業者規模別の構成比をみると、「小規模」(77.5%)が最も大きく、以下「中規模」(20.6%)、「大規模」(2.0%)の順となっている。

前年比は、「大規模」(1.1%増)では増加したが、「小規模」(3.0%減)、「中規模」(1.3%減)では減少した。

年次	総数		小規模			中規模			大規模		
	事業所数 (事業所)	前年比 (%)	4～29人			30～299人			300人以上		
			事業所数 (事業所)	構成比 (%)	前年比 (%)	事業所数 (事業所)	構成比 (%)	前年比 (%)	事業所数 (事業所)	構成比 (%)	前年比 (%)
平成17年 (2005)	13 228	2.2	10 825	81.8	2.5	2 199	16.6	0.0	204	1.5	7.4
18 (2006)	12 525	-5.3	10 095	80.6	-6.7	2 220	17.7	1.0	210	1.7	2.9
19 (2007)	12 427	-0.8	9 923	79.9	-1.7	2 293	18.5	3.3	211	1.7	0.5
20 (2008)	12 535	0.9	10 113	80.7	1.9	2 211	17.6	-3.6	211	1.7	0.0
21 (2009)	11 266	-10.1	8 990	79.8	-11.1	2 084	18.5	-5.7	192	1.7	-9.0
22 (2010)	10 768	-4.4	8 538	79.3	-5.0	2 031	18.9	-2.5	199	1.8	3.6
23 (2011)	11 194	4.0	8 880	79.3	4.0	2 123	19.0	4.5	191	1.7	-4.0
24 (2012)	10 431	-6.8	8 188	78.5	-7.8	2 059	19.7	-3.0	184	1.8	-3.7
25 (2013)	10 037	-3.8	7 808	77.8	-4.6	2 039	20.3	-1.0	190	1.9	3.3
26 (2014)	9 777	-2.6	7 573	77.5	-3.0	2 012	20.6	-1.3	192	2.0	1.1



(工業統計キャラクター)

3 従業者数（従業者4人以上の事業所）

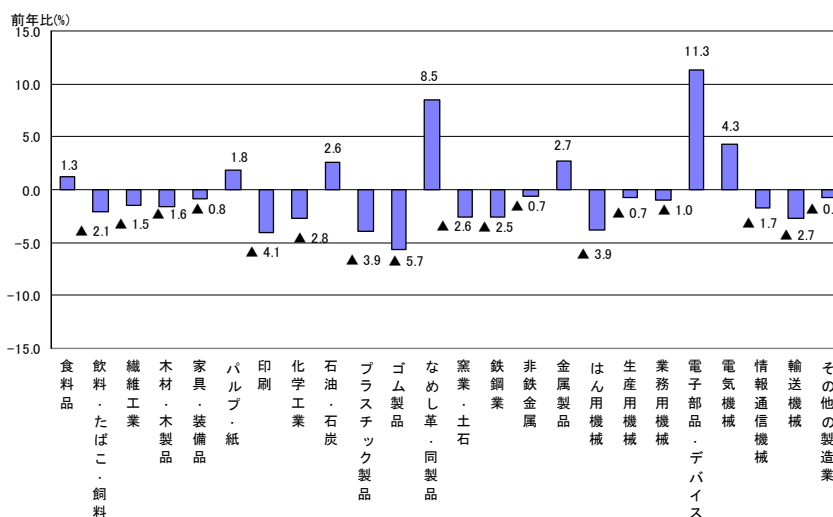
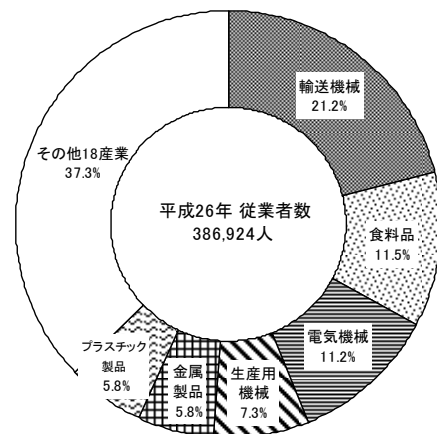
～従業者数は7年連続で減少～

従業者数は、38万6,924人で、前年より1,953減少（前年比0.5%減）している。

(1) 産業中分類別の状況

産業別の構成比をみると、「輸送機械」（21.2%）が最も大きく、以下「食料品」（11.5%）、「電気機械」（11.2%）の順となっている。

前年比は、「電子部品・デバイス」（11.3%増）、「なめし革・同製品」（8.5%増）、「電気機械」（4.3%増）、等の7産業で増加したが、「ゴム製品」（5.7%減）、「印刷」（4.1%減）、「プラスチック製品」（3.9%減）、「はん用機械」（3.9%減）等の17産業で減少した。



産業中分類	平成23年		平成24年		平成25年		平成26年		
	従業者数(人)	構成比(%)	従業者数(人)	構成比(%)	従業者数(人)	構成比(%)	従業者数(人)	構成比(%)	前年比(%)
総数	396 465	100.0	393 687	100.0	388 877	100.0	386 924	100.0	-0.5
化学工業	253 209	63.9	249 469	63.4	246 213	63.3	245 664	63.5	-0.2
食料工業	143 256	36.1	144 218	36.6	142 664	36.7	141 260	36.5	-1.0
09 繊維工業	42 546	10.7	43 542	11.1	43 940	11.3	44 501	11.5	1.3
10 飲料・たばこ・飼料	11 195	2.8	11 156	2.8	11 041	2.8	10 806	2.8	-2.1
11 繊維工業	5 711	1.4	5 513	1.4	5 275	1.4	5 197	1.3	-1.5
12 木材・木製品	5 316	1.3	5 181	1.3	5 224	1.3	5 139	1.3	-1.6
13 家具・装備品	5 430	1.4	4 655	1.2	4 471	1.1	4 435	1.1	-0.8
14 パルプ・紙	18 518	4.7	17 697	4.5	17 449	4.5	17 762	4.6	1.8
15 印刷	7 578	1.9	8 325	2.1	7 832	2.0	7 512	1.9	-4.1
[16] 化学工業	24 321	6.1	22 660	5.8	22 282	5.7	21 666	5.6	-2.8
[17] 石油・石炭	441	0.1	415	0.1	420	0.1	431	0.1	2.6
18 プラスチック製品	22 559	5.7	23 547	6.0	23 224	6.0	22 324	5.8	-3.9
19 ゴム製品	7 581	1.9	7 600	1.9	7 413	1.9	6 993	1.8	-5.7
20 なめし革・同製品	241	0.1	252	0.1	260	0.1	282	0.1	8.5
21 窯業・土石	5 911	1.5	5 857	1.5	5 608	1.4	5 460	1.4	-2.6
[22] 鉄鋼	4 221	1.1	4 008	1.0	4 120	1.1	4 016	1.0	-2.5
[23] 非鉄金属	7 782	2.0	7 847	2.0	7 881	2.0	7 829	2.0	-0.7
[24] 金属製品	21 967	5.5	21 830	5.5	21 928	5.6	22 530	5.8	2.7
[25] はん用機械	9 420	2.4	9 777	2.5	9 716	2.5	9 341	2.4	-3.9
[26] 生産用機械	30 195	7.6	28 076	7.1	28 289	7.3	28 088	7.3	-0.7
[27] 業務用機械	12 198	3.1	12 003	3.0	9 721	2.5	9 623	2.5	-1.0
[28] 電子部品・デバイス	8 343	2.1	8 590	2.2	8 302	2.1	9 243	2.4	11.3
[29] 電気機械	38 480	9.7	40 777	10.4	41 466	10.7	43 251	11.2	4.3
[30] 情報通信機械	8 977	2.3	8 030	2.0	7 830	2.0	7 700	2.0	-1.7
[31] 輸送機械	86 864	21.9	85 456	21.7	84 258	21.7	81 946	21.2	-2.7
32 その他の製造業	10 670	2.7	10 893	2.8	10 927	2.8	10 849	2.8	-0.7

【 】は重化学工業

(2) 従業者規模別の状況

従業者規模別の構成比をみると、「中規模」(42.5%)が最も大きく、以下「大規模」(34.5%)、「小規模」(23.1%)の順となっている。

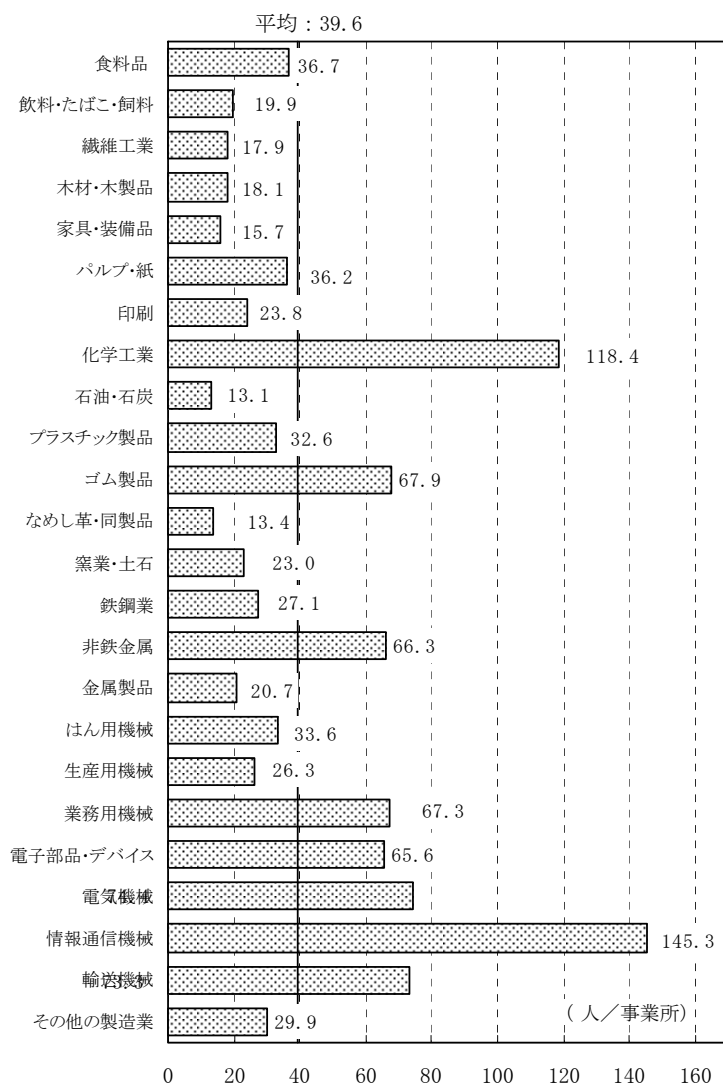
前年比は、「大規模」(0.7%増)では増加したが、「中規模」(0.9%減)、「小規模」(1.4%減)では減少した。

年次	総数		小規模			中規模			大規模		
			4～29人			30～299人			300人以上		
	従業者数 (人)	前年比 (%)	従業者数 (人)	構成比 (%)	前年比 (%)	従業者数 (人)	構成比 (%)	前年比 (%)	従業者数 (人)	構成比 (%)	前年比 (%)
平成17年 (2005)	441 562	2.0	115 731	26.2	-0.4	179 822	40.7	-0.8	146 009	33.1	7.7
18 (2006)	446 948	1.2	112 880	25.3	-2.5	180 875	40.5	0.6	153 193	34.3	4.9
19 (2007)	457 695	2.4	112 591	24.6	-0.3	186 373	40.7	3.0	158 731	34.7	3.6
20 (2008)	446 577	-2.4	110 771	24.8	-1.6	179 183	40.1	-3.9	156 623	35.1	-1.3
21 (2009)	411 551	-7.8	100 157	24.3	-9.6	170 910	41.5	-4.6	140 484	34.1	-10.3
22 (2010)	409 030	-0.6	98 000	24.0	-2.2	168 370	41.2	-1.5	142 660	34.9	1.5
23 (2011)	396 465	-3.1	95 406	24.1	-2.6	166 267	41.9	-1.2	134 792	34.0	-5.5
24 (2012)	393 687	-0.7	93 795	23.8	-1.7	167 148	42.5	0.5	132 744	33.7	-1.5
25 (2013)	388 877	-1.2	90 569	23.3	-3.4	165 824	42.6	-0.8	132 484	34.1	-0.2
26 (2014)	386 924	-0.5	89 299	23.1	-1.4	164 274	42.5	-0.9	133 351	34.5	0.7

(3) 1事業所当たりの状況

1事業所当たりの従業者数は、39.6人(前年差0.9人増、前年比2.3%増)となっている。

産業別では、「情報通信機械」の145.3人(同7.9人増、同5.7%増)が最も大きく、以下「化学工業」118.4人(同0.8人減、同0.7%減)、「電気機械」74.4人(同2.8人増、同3.9%増)、「輸送機械」73.3人(同0.9人増、同1.2%増)、「ゴム製品」67.9人(同1.4人減、同2.0%減)、「業務用機械」67.3人(同1.6人増、同2.4%増)の順となっており、「石油・石炭」の13.1人(前年同値)が最小となっている。



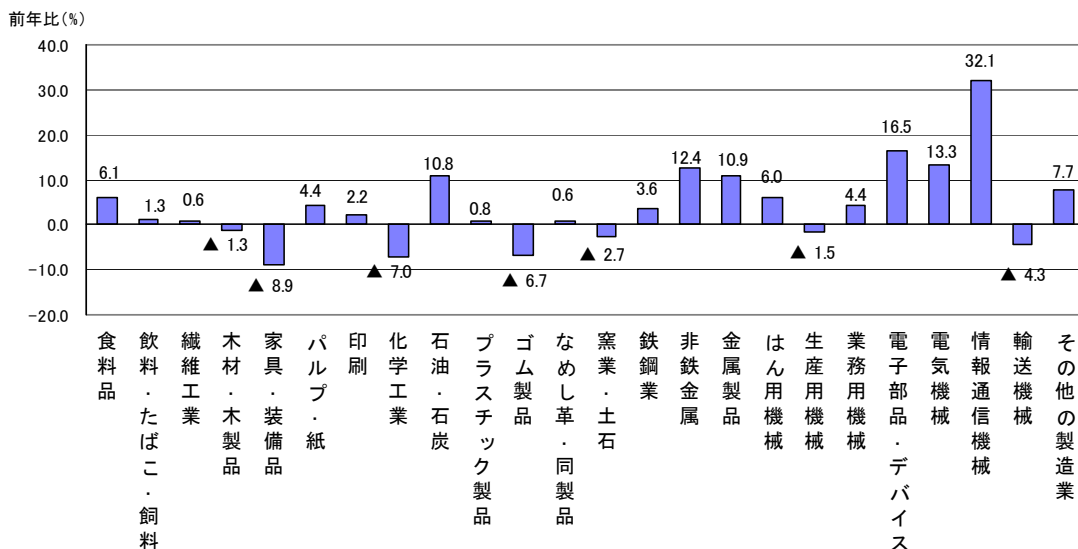
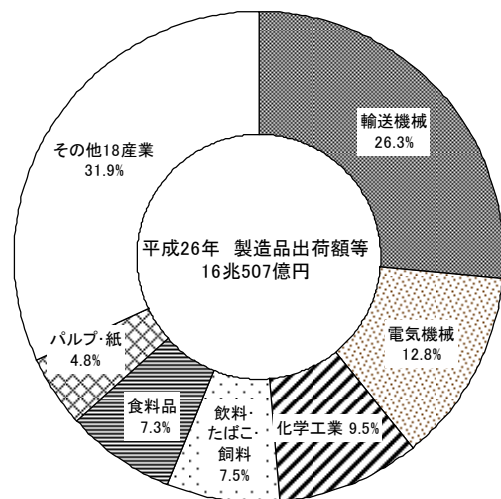
4 製造品出荷額等（従業者4人以上の事業所）

～製造品出荷額等は2年ぶりに増加～

製造品出荷額等は16兆507億円で、前年に比べ3,516億円増加（前年比2.2%増）している。

（1）産業中分類別の状況

産業別の構成比をみると、「輸送機械」（26.3%）が最も大きく、以下「電気機械」（12.8%）、「化学工業」（9.5%）の順となっている。前年比は、「情報通信機械」（32.1%増）、「電子部品・デバイス」（16.5%増）、「電気機械」（13.3%増）等の17産業で増加したが、「家具・装備品」（8.9%減）、「化学工業」（7.0%減）、「ゴム製品」（6.7%減）等の残り7産業で減少した。



産業中分類	平成23年		平成24年		平成25年		平成26年		前年比(%)
	製造品出荷額等(百万円)	構成比(%)	製造品出荷額等(百万円)	構成比(%)	製造品出荷額等(百万円)	構成比(%)	製造品出荷額等(百万円)	構成比(%)	
総重軽工業	14 949 739	100.0	15 707 724	100.0	15 699 131	100.0	16 050 724	100.0	2.2
化学工業	10 176 538	68.1	10 909 679	69.5	10 919 331	69.6	11 157 045	69.5	2.2
食料・たばこ・飼料	4 773 201	31.9	4 798 044	30.5	4 779 800	30.4	4 893 679	30.5	2.4
09 食料	1 155 992	7.7	1 118 835	7.1	1 111 821	7.1	1 179 124	7.3	6.1
10 飲料・たばこ・飼料	1 121 413	7.5	1 155 090	7.4	1 184 142	7.5	1 199 411	7.5	1.3
11 繊維工業	97 508	0.7	95 785	0.6	94 461	0.6	95 074	0.6	0.6
12 木材・木製品	156 468	1.0	154 524	1.0	175 096	1.1	172 754	1.1	-1.3
13 家具・装備品	84 153	0.6	83 194	0.5	82 383	0.5	75 035	0.5	-8.9
14 パルプ・紙	822 980	5.5	768 944	4.9	732 306	4.7	764 247	4.8	4.4
15 印刷	131 895	0.9	152 154	1.0	148 865	0.9	152 091	0.9	2.2
【16】化学工業	1 598 382	10.7	1 575 488	10.0	1 632 705	10.4	1 517 950	9.5	-7.0
【17】石油・石炭	27 635	0.2	27 931	0.2	24 667	0.2	27 326	0.2	10.8
18 プラスチック製品	542 410	3.6	574 902	3.7	574 692	3.7	579 348	3.6	0.8
19 ゴム製品	202 337	1.4	231 915	1.5	224 022	1.4	208 924	1.3	-6.7
20 なめし革・土石	2 954	0.0	4 499	0.0	4 286	0.0	4 314	0.0	0.6
21 窯業・土石	189 731	1.3	191 966	1.2	182 509	1.2	177 654	1.1	-2.7
【22】鉄鋼	232 224	1.6	230 121	1.5	225 098	1.4	233 124	1.5	3.6
【23】非鉄金属	415 843	2.8	472 399	3.0	507 453	3.2	570 569	3.6	12.4
【24】金属製品	464 914	3.1	473 835	3.0	475 330	3.0	526 957	3.3	10.9
【25】はん用機械	244 256	1.6	255 783	1.6	263 775	1.7	279 603	1.7	6.0
【26】生産用機械	731 212	4.9	660 837	4.2	731 350	4.7	720 444	4.5	-1.5
【27】業務用機械	370 866	2.5	276 275	1.8	243 581	1.6	254 416	1.6	4.4
【28】電子部品・デバイス	210 417	1.4	232 719	1.5	194 952	1.2	227 203	1.4	16.5
【29】電気機械	1 498 769	10.0	1 845 729	11.8	1 810 183	11.5	2 051 248	12.8	13.3
【30】情報通信機械	486 618	3.3	364 506	2.3	395 997	2.5	523 308	3.3	32.1
【31】輸送機械	3 895 402	26.1	4 494 056	28.6	4 414 240	28.1	4 224 897	26.3	-4.3
【32】その他の製造業	265 360	1.8	266 237	1.7	265 217	1.7	285 703	1.8	7.7

【 】は重化学工業

(2) 従業者規模別の状況

従業者規模別の構成比をみると、「大規模」(54.2%)が最も大きく、以下「中規模」(35.5%)、「小規模」(10.3%)の順となっている。

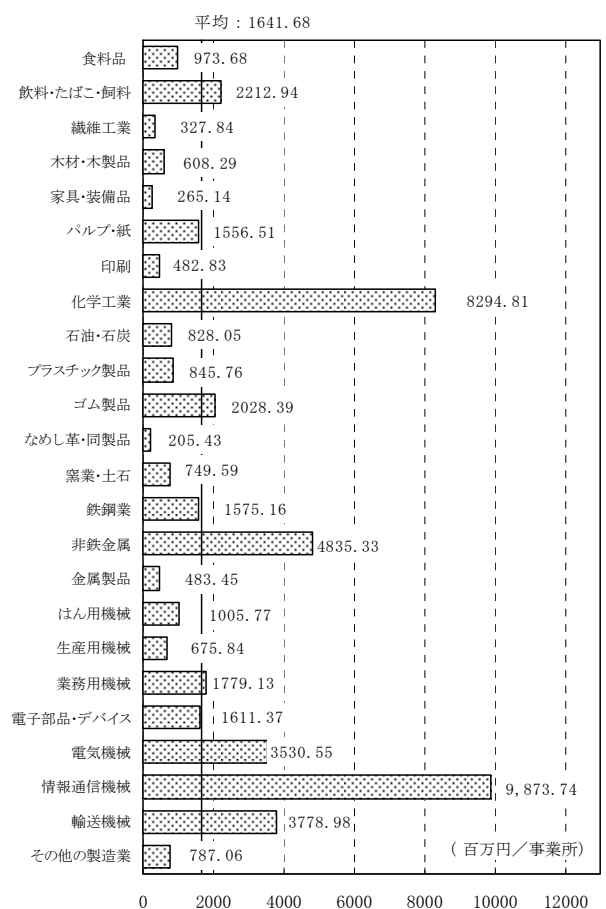
前年比は、「小規模」(2.7%増)、「大規模」(3.7%増)では増加したが、「中規模」(0.1%減)は減少した。

年次	総数		小規模			中規模			大規模		
			4～29人			30～299人			300人以上		
	製造品出荷額等 (百万円)	前年比 (%)	製造品出荷額等 (百万円)	構成比 (%)	前年比 (%)	製造品出荷額等 (百万円)	構成比 (%)	前年比 (%)	製造品出荷額等 (百万円)	構成比 (%)	前年比 (%)
平成17年 (2005)	17 322 744	3.7	1 865 475	10.8	0.2	6 086 660	35.1	0.2	9 370 610	54.1	6.9
18 (2006)	18 234 667	5.3	1 877 487	10.3	0.6	6 215 243	34.1	2.1	10 141 937	55.6	8.2
19 (2007)	19 410 264	6.4	1 951 619	10.1	3.9	6 818 513	35.1	9.7	10 640 132	54.8	4.9
20 (2008)	19 177 718	-1.2	1 942 231	10.1	-0.5	6 421 034	33.5	-5.8	10 814 453	56.4	1.6
21 (2009)	15 050 953	-21.5	1 574 256	10.5	-18.9	5 525 803	36.7	-13.9	7 950 894	52.8	-26.5
22 (2010)	15 793 109	4.9	1 588 109	10.1	0.9	5 546 291	35.1	0.4	8 658 710	54.8	8.9
23 (2011)	14 949 739	-5.3	1 588 569	10.6	0	5 721 529	38.3	3.2	7 639 640	51.1	-11.8
24 (2012)	15 707 724	5.1	1 648 908	10.5	3.8	5 628 139	35.8	-1.6	8 430 677	53.7	10.4
25 (2013)	15 699 131	-0.1	1 604 345	10.2	-2.7	5 704 920	36.3	1.4	8 389 865	53.4	-0.5
26 (2014)	16 050 724	2.2	1 646 866	10.3	2.7	5 699 833	35.5	-0.1	8 704 025	54.2	3.7

(3) 1事業所当たりの状況

1事業所当たりの製造品出荷額等は、16億4168万円(前年差7756万円増、前年比5.0%増)となっている。

産業別では、「情報通信機械」の98億7374万円(同29億2642万円増、同42.1%増)が最も大きく、以下「化学工業」82億9481万円(同4億3624万円減、同5.0%減)、「非鉄金属」48億3533万円(同10億1989万円増、同26.7%増)、「輸送機械」37億7898万円(同1659万円減、同0.4%減)、「電気機械」35億3055万円(同4億415万円増、同12.9%増)、「飲料・たばこ・飼料」22億1294万円(同7163万円増、同3.3%増)の順となっており、「なめし革・同製品」の2億543万円(同889万円減、同4.1%減)が最小となっている。



(4) 産業3類型別の状況

構成比は、「加工組立型産業」(51.6%)が最も大きく、以下「基礎素材型産業」(29.8%)、「生活関連型産業」(18.6%)の順となっている。

前年比は、「加工組立型産業」(2.8%増)、「基礎素材型産業」(0.5%増)、「生活関連型産業」(3.4%増)と、いずれも増加した。

産業3類型	平成23年		平成24年		平成25年		平成26年		
	製造品出荷額等 (百万円)	構成比 (%)	製造品出荷額等 (百万円)	構成比 (%)	製造品出荷額等 (百万円)	構成比 (%)	製造品出荷額等 (百万円)	構成比 (%)	前年比 (%)
総数	14 949 739	100.0	15 699 131	100.0	15 699 131	100.0	16 050 724	100.0	2.2
加工組立型産業	7 437 540	49.8	8 054 078	51.3	8 054 078	51.3	8 281 119	51.6	2.8
基礎素材型産業	4 652 923	31.1	4 753 877	30.3	4 753 877	30.3	4 778 852	29.8	0.5
生活関連型産業	2 859 275	19.1	2 891 175	18.4	2 891 175	18.4	2 990 752	18.6	3.4

5 粗付加価値額（従業者4人以上の事業所）

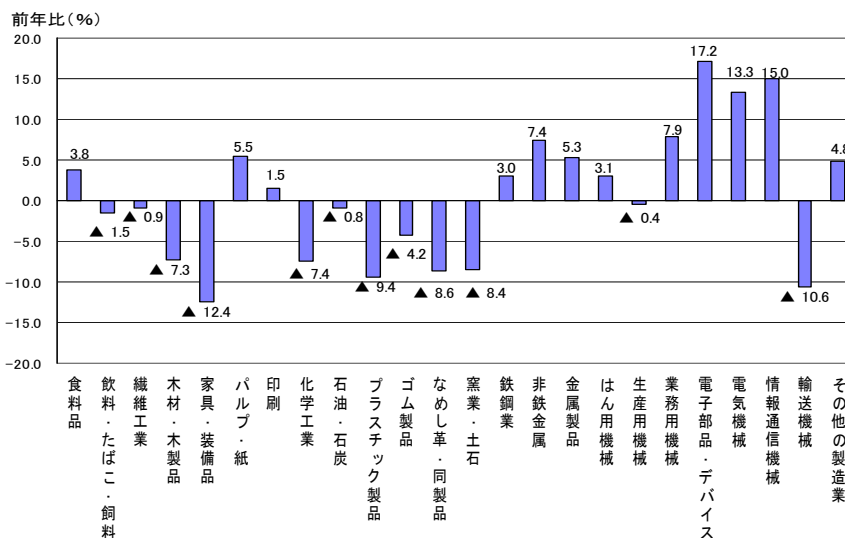
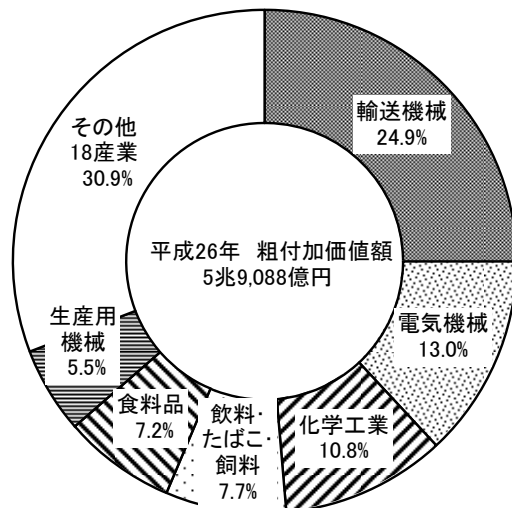
～粗付加価値額は3年ぶりに減少～

粗付加価値額は5兆9,088億円で、前年に比べ848億円減少（前年比1.4%減）している。

（1）産業中分類別の状況

産業別の構成比をみると、「輸送機械」（24.9%）が最も大きく、以下「電気機械」（13.0%）、「化学工業」（10.8%）の順となっている。

前年比は、「電子部品・デバイス」（17.2%増）、「情報通信機械」（15.0%増）、「電気機械」（13.3%増）等の12産業で増加したが、「家具・装備品」（12.4%減）、「輸送機械」（10.6%減）、「プラスチック製品」（9.4%減）等の12産業で減少した。



産業中分類	平成23年		平成24年		平成25年		平成26年		前年比(%)
	粗付加価値額(百万円)	構成比(%)	粗付加価値額(百万円)	構成比(%)	粗付加価値額(百万円)	構成比(%)	粗付加価値額(百万円)	構成比(%)	
総重軽	5 651 737	100.0	5 903 797	100.0	5 993 632	100.0	5 908 799	100.0	-1.4
化学工業	3 710 996	65.7	4 008 038	67.9	4 142 947	69.1	4 072 263	68.9	-1.7
09 食料品	1 940 741	34.3	1 895 759	32.1	1 850 685	30.9	1 836 536	31.1	-0.8
10 飲料・たばこ・飼料	475 372	8.4	410 672	7.0	410 672	6.9	426 177	7.2	3.8
11 繊維工業	437 511	7.7	460 853	7.8	460 853	7.7	453 872	7.7	-1.5
12 木材・木製品	41 331	0.7	41 539	0.7	41 539	0.7	41 157	0.7	-0.9
13 家具・装備品	69 700	1.2	69 953	1.2	69 953	1.2	64 855	1.1	-7.3
14 バルブ・紙	34 237	0.6	37 246	0.6	37 246	0.6	32 640	0.6	-12.4
15 印刷	287 970	5.1	228 347	3.9	228 347	3.8	240 881	4.1	5.5
16 化学工業	68 718	1.2	67 227	1.1	67 227	1.1	68 204	1.2	1.5
17 石油・石炭	687 436	12.2	690 893	11.7	690 893	11.5	639 539	10.8	-7.4
18 プラスチック製品	8 492	0.2	6 528	0.1	6 528	0.1	6 473	0.1	-0.8
19 ゴム製品	215 127	3.8	204 118	3.5	204 118	3.4	185 030	3.1	-9.4
20 なめし革・同製品	108 750	1.9	110 009	1.9	110 009	1.8	105 350	1.8	-4.2
21 窯業・土石	1 094	0.0	1 747	0.0	1 747	0.0	1 596	0.0	-8.6
22 鉄鋼業	91 444	1.6	95 838	1.6	95 838	1.6	87 755	1.5	-8.4
23 非鉄金属	48 956	0.9	43 595	0.7	43 595	0.7	44 887	0.8	3.0
24 金属製品	109 645	1.9	123 388	2.1	123 388	2.1	132 465	2.2	7.4
25 はん用機械	194 726	3.4	201 445	3.4	201 445	3.4	212 071	3.6	5.3
26 生産用機械	172 684	3.1	172 684	3.1	172 684	3.1	172 684	3.1	0.0
27 業務用機械	306 882	5.4	325 315	5.5	325 315	5.4	323 910	5.5	-0.4
28 電子部品・デバイス	144 767	2.6	108 729	1.8	108 729	1.8	117 361	2.0	7.9
29 電気機械	106 898	1.9	96 199	1.6	96 199	1.6	112 737	1.9	17.2
30 情報通信機械	530 755	9.4	677 551	11.5	677 551	11.3	767 935	13.0	13.3
31 輸送機械	172 684	3.1	114 818	1.9	114 818	1.9	132 036	2.2	15.0
32 その他の製造業	1 322 721	23.4	1 647 896	27.9	1 647 896	27.5	1 472 965	24.9	-10.6
【】は重化学工業	109 487	1.9	123 136	2.1	123 136	2.1	129 020	2.2	4.8

(2) 従業者規模別の状況

従業者規模別の構成比をみると、「大規模」(53.9%)が最も大きく、以下「中規模」(35.0%)、「小規模」(11.1%)の順となっている。

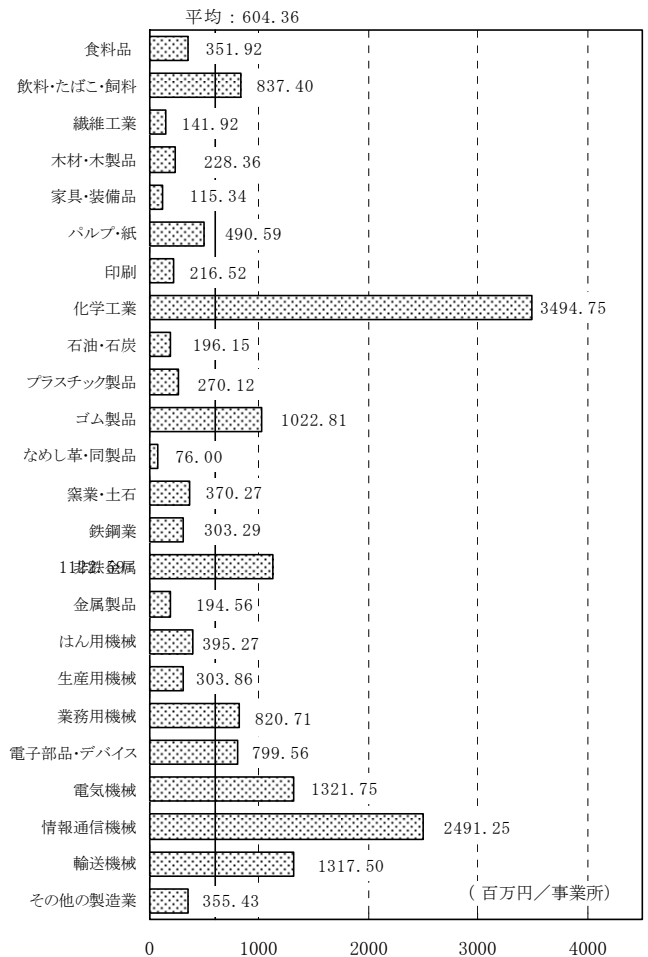
前年比は、「小規模」(0.8%増)では増加したが、「中規模」(3.2%減)、「大規模」(0.7%減)では減少した。

年次	総数		小規模 4～29人			中規模 30～299人			大規模 300人以上		
	粗付加価値額 (百万円)	前年比 (%)	粗付加価値額 (百万円)	構成比 (%)	前年比 (%)	粗付加価値額 (百万円)	構成比 (%)	前年比 (%)	粗付加価値額 (百万円)	構成比 (%)	前年比 (%)
	平成17年 (2005)	6 738 475	2.2	855 213	12.7	1.7	2 467 817	36.6	-2.3	3 415 445	50.7
18 (2006)	6 923 274	2.7	840 669	12.1	-1.7	2 441 864	35.3	-1.1	3 640 741	52.6	6.6
19 (2007)	7 117 065	2.8	858 821	12.1	2.2	2 557 905	35.9	4.8	3 700 339	52.0	1.6
20 (2008)	6 858 635	-3.6	817 616	11.9	-4.8	2 303 420	33.6	-9.9	3 737 599	54.5	1.0
21 (2009)	5 749 816	-16.2	665 932	11.6	-18.6	2 080 265	36.2	-9.7	3 003 619	52.2	-19.6
22 (2010)	5 982 464	4.0	662 397	11.1	-0.5	2 149 877	35.9	3.3	3 170 190	53.0	5.5
23 (2011)	5 651 737	-5.5	702 664	12.4	6.1	2 194 208	38.8	2.1	2 754 865	48.7	-13.1
24 (2012)	5 903 797	4.5	680 160	11.5	-3.2	2 095 240	35.5	-4.5	3 128 398	53.0	13.6
25 (2013)	5 993 632	1.5	648 375	10.8	-4.7	2 134 962	35.6	1.9	3 210 295	53.6	2.6
26 (2014)	5 908 799	-1.4	653 821	11.1	0.8	2 067 528	35.0	-3.2	3 187 450	53.9	-0.7

(3) 1事業所当たりの状況

1事業所当たりの粗付加価値額は、6億436万円(前年差720万円増、前年比1.2%増)となっている。

産業別では、「化学工業」の34億9475万円(同1億9987万円減、同5.4%減)が最も大きく、以下「情報通信機械」24億9125万円(同4億7690万円増、同23.7%増)、「電気機械」13億2175万円(同1億5154万円増、同12.9%増)、「輸送機械」13億1750万円(同9944万円減、同7.0%減)、「非鉄金属」11億2259万円(同1億9485万円増、同21.0%増)、「ゴム製品」10億2281万円(同531万円減、同0.5%減)の順となっており、「なめし革・同製品」の7600万円(同1135万円減、同13.0%減)が最小となっている。



(4) 産業3類型別の状況

構成比は、「加工組立型産業」(51.4%)が最も大きく、以下「基礎素材型産業」(29.1%)、「生活関連型産業」(19.5%)の順となっている。

前年比は、「生活関連型産業」(0.9%増)では増加したが、「加工組立型産業」(1.3%減)、「基礎素材型産業」(3.1%減)では減少した。

産業3類型	平成23年		平成24年		平成25年		平成26年		
	粗付加価値額 (百万円)	構成比 (%)	粗付加価値額 (百万円)	構成比 (%)	粗付加価値額 (百万円)	構成比 (%)	粗付加価値額 (百万円)	構成比 (%)	前年比 (%)
総数	5 651 737	100.0	5 903 797	100.0	5 993 632	100.0	5 908 799	100.0	-1.4
加工組立型産業	2 661 741	47.1	2 972 046	50.3	3 077 098	51.3	3 036 829	51.4	-1.3
基礎素材型産業	1 822 246	32.2	1 770 241	30.0	1 774 114	29.6	1 719 304	29.1	-3.1
生活関連型産業	1 167 750	20.7	1 161 511	19.7	1 142 420	19.1	1 152 666	19.5	0.9

6 現金給与総額（従業員4人以上の事業所）

～24産業中8産業で増加～

現金給与総額は、1兆7,769億円で、前年より79億円増加している。

（1）産業中分類別の状況

産業別の構成比をみると、「輸送機械」（24.2%）が最も大きく、以下「電気機械」（12.9%）、「生産用機械」（7.8%）の順となっている。

前年比は、「電子部品・デバイス」（15.3%増）、「電気機械」（7.3%増）、「石油・石炭」（5.2%増）等の8産業では増加したが、「ゴム製品」（8.8%減）、「情報通信機械」（6.6%減）、「プラスチック製品」（4.6%減）等の16産業では減少した。

（2）現金給与率（従業員30人以上の事業所）の状況

現金給与率は、11.0%で前年と同じである。

産業別にみると、高い産業は、「情報通信機械」（21.4%）、「その他の製造業」（18.7%）、「家具・装備品」（18.5%）等となっている。

一方、低い産業は、「飲料・たばこ・飼料」（2.6%）、「化学工業」（8.2%）等となっている。

（3）常用労働者1人当たりの現金給与総額の状況

常用労働者1人当たりの現金給与総額は、461万円（前年比1.1%増）となっている。

産業別にみると、「情報通信機械」の638万円が最も高く、「なめし革・同製品」の275万円が最も低くなっている。

産業中分類別の現金給与総額（従業員4人以上の事業所）等

産業中分類	現金給与総額			※現金給与率 平成26年 (%)	常用労働者1人当たりの現金給与総額	
	平成26年 (百万円)	構成比 (%)	前年比 (%)		平成26年 (万円)	前年比 (%)
総重軽工業	1 776 908	100.0	0.4	11.0	461	1.1
化学工業	1 245 810	70.1	1.3	11.3	508	1.6
軽工業	531 098	29.9	-1.5	10.4	378	-0.5
09 食料	137 089	7.7	4.6	11.8	310	3.3
10 飲料・たばこ・飼料	42 628	2.4	-3.9	2.6	398	-2.0
11 繊維工業	17 638	1.0	-1.0	17.1	344	0.6
12 木材・木製品	20 921	1.2	-0.4	9.9	411	1.0
13 家具・装備品	15 388	0.9	-0.8	18.5	353	-0.3
14 パルプ・紙	77 506	4.4	-0.3	10.2	437	-2.2
15 印刷業	30 027	1.7	-4.0	18.4	401	0.0
【16】化学工業	118 300	6.7	-2.1	8.2	546	0.7
【17】石油・石炭	2 293	0.1	5.2	X	532	2.5
18 プラスチック製品	84 381	4.7	-4.6	14.8	379	-0.8
19 ゴム製品	32 130	1.8	-8.8	15.9	460	-3.4
20 なめし革・同製品	751	0.0	-1.3	X	275	-8.9
21 窯業・土石	24 140	1.4	-4.3	13.7	443	-1.8
【22】鉄鋼業	18 994	1.1	0.0	9.3	473	2.4
【23】非鉄金属	39 793	2.2	0.1	7.0	509	0.8
【24】金属製品	89 279	5.0	5.0	15.7	398	2.3
【25】はん用機械	45 004	2.5	0.2	15.7	483	4.1
【26】生産用機械	139 403	7.8	2.0	18.3	497	2.7
【27】業務用機械	45 777	2.6	-4.2	18.2	476	-3.3
【28】電子部品・デバイス	39 021	2.2	15.3	17.3	423	3.7
【29】電気機械	228 555	12.9	7.3	11.5	529	2.9
【30】情報通信機械	49 140	2.8	-6.6	21.4	638	-5.1
【31】輸送機械	430 252	24.2	-1.0	10.0	526	1.9
32 その他の製造業	48 499	2.7	-4.1	18.7	449	-3.4

【】は重化学工業

※現金給与率は、従業員30人以上の事業所についてのものである。

7 原材料使用額等（従業者4人以上の事業所）

～24産業のうち18産業で増加～

原材料使用額等は、9兆5,145億円で、前年より3,420億円増加（前年比3.7%増）している。

（1）産業中分類別の状況

産業別の構成比をみると、「輸送機械」（28.5%）が最も大きく、以下「電気機械」（13.1%）、「化学工業」（8.9%）の順となっている。

前年比は、「情報通信機械」（38.6%増）、「電子部品・デバイス」（16.0%増）、「石油・石炭」（14.5%増）等の18産業では増加したが、「ゴム製品」（11.4%減）、「化学工業」（7.6%減）、「家具・装備品」（7.3%減）の6産業では減少した。

（2）原材料率（従業者30人以上の事業所）の状況

原材料率は、59.6%で前年より1.1ポイント上昇している。

産業別にみると、高い産業は、「鉄鋼業」（82.2%）、「非鉄金属」（76.4%）等となっている。

一方、低い産業は、「飲料・たばこ・飼料」（27.3%）、「窯業・土石」（40.1%）等となっている。

産業中分類別の原材料使用額等（従業者4人以上の事業所）等

産業中分類	原材料使用額等			※原材料率
	平成26年 (百万円)	構成比 (%)	前年比 (%)	平成26年 (%)
総数	9 514 526	100.0	3.7	59.6
重化学工業	6 920 906	72.7	3.8	62.5
軽工業	2 593 620	27.3	3.4	52.3
09 食料	726 344	7.6	6.4	62.5
10 飲料・たばこ・飼料	361 221	3.8	1.0	27.3
11 繊維工業	51 963	0.5	0.9	55.5
12 木材・木製品	103 763	1.1	1.6	62.8
13 家具・装備品	40 167	0.4	-7.3	57.6
14 パルプ・紙	509 423	5.4	2.9	68.3
15 印刷	79 433	0.8	1.2	55.6
【16】化学工業	848 852	8.9	-7.6	56.0
【17】石油・石炭	20 395	0.2	14.5	X
18 プラスチック製品	383 397	4.0	5.8	67.7
19 ゴム製品	96 489	1.0	-11.4	46.9
20 なめし革・同製品	2 603	0.0	6.2	X
21 窯業・土石	86 145	0.9	3.0	40.1
【22】鉄鋼業	185 528	1.9	3.2	82.2
【23】非鉄金属	430 198	4.5	13.6	76.4
【24】金属製品	301 244	3.2	13.6	59.8
【25】はん用機械	164 057	1.7	7.2	62.3
【26】生産用機械	384 306	4.0	-3.7	56.6
【27】業務用機械	129 744	1.4	-0.2	52.5
【28】電子部品・デバイス	113 264	1.2	16.0	47.8
【29】電気機械	1 243 962	13.1	12.5	60.7
【30】情報通信機械	384 605	4.0	38.6	63.3
【31】輸送機械	2 714 750	28.5	-1.0	65.5
32 その他の製造業	152 672	1.6	9.6	50.4

【 】は重化学工業

※原材料率は、従業者30人以上の事業所についてのものである。

8 在庫額（従業者30人以上の事業所）

～22産業中15産業で年初比増加～

年末在庫額は、1兆1,740億円で、年初額より277億円増加（年初比2.4%増）している。

（1）年末在庫（総額）の産業別の状況

産業別の構成比をみると、「化学工業」（21.4%）が最も大きく、以下「輸送機械」（13.8%）、「生産用機械」（9.7%）、「電気機械」（9.6%）の順となっている。

年初比をみると、「飲料・たばこ・飼料」（13.1%増）、「非鉄金属」（12.3%増）、「繊維工業」（9.6%増）等15産業で増加したが、「情報通信機械」（14.2%減）、「木材・木製品」（5.5%減）、「鉄鋼業」（3.7%減）等の7産業で減少した。

（2）年末在庫の内訳別の状況

「製造品」が139億円増（年初比3.3%増）、「半製品及び仕掛品」が19億円増（同0.5%増）、「原材料及び燃料」が119億円増（同3.7%増）となっている。

産業中分類別の在庫額（従業者30人以上の事業所）

産業中分類	総額				製造品			半製品及び仕掛品			原材料及び燃料		
	年初(A) (百万円)	年末(B) (百万円)	構成比 (%)	(B)/(A) (%)	年初(A) (百万円)	年末(B) (百万円)	(B)/(A) (%)	年初(A) (百万円)	年末(B) (百万円)	(B)/(A) (%)	年初(A) (百万円)	年末(B) (百万円)	(B)/(A) (%)
総数	1 146 285	1 173 989	100.0	102.4	419 342	433 221	103.3	403 669	405 563	100.5	323 274	335 204	103.7
09 食料	74 582	77 923	6.6	104.5	28 420	29 071	102.3	8 856	8 805	99.4	37 307	40 046	107.3
10 飲料・たばこ・飼料	47 684	53 948	4.6	113.1	22 024	22 345	101.5	8 758	9 173	104.7	16 902	22 430	132.7
11 繊維工業	7 981	8 746	0.7	109.6	4 681	5 278	112.7	1 261	1 209	95.8	2 038	2 259	110.8
12 木材・木製品	13 190	12 462	1.1	94.5	5 837	5 133	88.0	2 747	2 674	97.4	4 606	4 654	101.0
13 家具・装備品	3 606	3 691	0.3	102.3	1 666	1 564	93.8	647	671	103.6	1 293	1 457	112.7
14 パルプ・紙	63 588	65 961	5.6	103.7	34 895	36 155	103.6	8 923	8 502	95.3	19 769	21 304	107.8
15 印刷業	8 598	9 112	0.8	106.0	3 206	3 238	101.0	1 991	1 915	96.2	3 401	3 959	116.4
[16] 化学工業	243 540	251 652	21.4	103.3	84 400	89 427	106.0	86 326	86 419	100.1	72 814	75 807	104.1
[17] 石油・石炭	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X
18 プラスチック	40 312	40 422	3.4	100.3	20 867	21 443	102.8	8 444	8 412	99.6	11 001	10 566	96.0
19 ゴム製品	8 804	8 797	0.7	99.9	3 324	3 131	94.2	2 961	3 307	111.7	2 519	2 360	93.7
20 なめし革・同製品	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X
21 窯業・土石	12 944	13 846	1.2	107.0	4 765	5 690	119.4	5 529	5 506	99.6	2 651	2 650	100.0
[22] 鉄鋼業	10 888	10 488	0.9	96.3	3 755	3 872	103.1	2 066	1 848	89.4	5 067	4 769	94.1
[23] 非鉄金属	39 216	44 055	3.8	112.3	14 903	16 250	109.0	15 797	17 860	113.1	8 516	9 944	116.8
[24] 金属製品	29 851	31 178	2.7	104.4	11 846	12 714	107.3	8 670	9 057	104.5	9 336	9 407	100.8
[25] はん用機械	27 981	27 105	2.3	96.9	6 685	6 540	97.8	13 895	13 195	95.0	7 401	7 369	99.6
[26] 生産用機械	114 036	113 333	9.7	99.4	31 180	32 175	103.2	61 851	60 080	97.1	21 006	21 079	100.3
[27] 業務用機械	20 324	21 758	1.9	107.1	5 663	6 571	116.0	6 752	7 396	109.5	7 908	7 791	98.5
[28] 電子部品・デバイス	30 337	32 960	2.8	108.6	3 864	4 228	109.4	16 249	17 346	106.8	10 224	11 386	111.4
[29] 電気機械	109 329	112 706	9.6	103.1	34 430	36 979	107.4	44 957	44 537	99.1	29 942	31 190	104.2
[30] 情報通信機械	39 237	33 681	2.9	85.8	9 613	10 594	110.2	14 178	12 638	89.1	15 445	10 449	67.7
[31] 輸送機械	161 236	161 659	13.8	100.3	62 812	61 852	98.5	71 873	73 756	102.6	26 551	26 051	98.1
32 その他製造業	38 152	37 608	3.2	98.6	20 039	18 459	92.1	10 911	11 237	103.0	7 202	7 912	109.9

〔〕は重化学工業

9 生産額（従業者30人以上の事業所）

～22産業中14産業で増加～

生産額は、13兆7,120億円で、前年より1,270億円増加（前年比0.9%増）している。

（1）産業中分類別の状況

産業別の構成比をみると、「輸送機械」（29.3%）が最も大きく、以下「電気機械」（13.7%）、「化学工業」（10.2%）の順となっている。

前年比は、「電子部品・デバイス」（20.6%増）、「電気機械」（13.4%増）、「非鉄金属」（13.3%増）等の14産業で増加したが、「家具・装備品」（10.6%減）、「化学工業」（8.6%減）、「情報通信機械」（5.2%減）の8産業で減少した。

（2）1事業所当たりの生産額の状況

1事業所当たりの生産額は、62億2144万円（前年比2.1%増）となっている。

産業別にみると、高い産業は「飲料・たばこ・飼料」（184億4135万円）、「非鉄金属」（156億1756万円）、「化学工業」（139億9484万円）等となっている。

一方、低い産業は「金属製品」（18億9991万円）、「印刷」（21億3494万円）、「家具・装備品」（21億4528万円）等となっている。

産業中分類別の生産額、1事業所当たりの生産額（従業者30人以上の事業所）

産業中分類	生産額			1事業所当たりの生産額	
	平成26年 (百万円)	構成比 (%)	前年比 (%)	平成26年 (万円)	前年比 (%)
総計	13 712 047	100.0	0.9	622 144	2.1
重化学工業	9 744 999	71.1	0.2	770 965	1.2
軽工業	3 967 048	28.9	2.7	422 026	4.1
09 食料	941 303	6.9	7.7	316 937	7.3
10 飲料・たばこ・飼料	1 069 598	7.8	0.9	1 844 135	4.3
11 繊維工業	66 736	0.5	-0.6	230 126	9.7
12 木材・木製品	129 646	0.9	-3.9	540 190	4.1
13 家具・装備品	47 196	0.3	-10.6	214 528	-18.7
14 パルプ・紙	617 738	4.5	3.3	411 825	5.4
15 印刷	121 691	0.9	3.5	213 494	7.1
【16】化学工業	1 399 484	10.2	-8.6	1 399 484	-5.8
【17】石油・石炭	X	X	X	X	X
18 プラスチック製品	462 856	3.4	0.5	247 516	2.6
19 ゴム製品	194 690	1.4	1.0	648 967	4.4
20 なめし革・同製品	X	X	X	X	X
21 窯業・土石	106 981	0.8	-0.4	368 900	-0.4
【22】鉄鋼	138 375	1.0	7.8	419 318	11.1
【23】非鉄金属	515 379	3.8	13.3	1 561 756	20.1
【24】金属製品	328 684	2.4	11.7	189 991	9.1
【25】はん用機械	231 522	1.7	7.1	413 432	14.7
【26】生産用機械	542 902	4.0	-4.7	293 461	-1.6
【27】業務用機械	238 358	1.7	6.7	449 732	-1.4
【28】電子部品・デバイス	212 713	1.6	20.6	354 521	10.6
【29】電気機械	1 881 493	13.7	13.4	1 075 139	15.3
【30】情報通信機械	228 751	1.7	-5.2	1 089 289	-0.7
【31】輸送機械	4 020 482	29.3	-4.8	1 077 877	-3.5
32 その他の製造業	207 944	1.5	5.8	371 329	3.9

【 】は重化学工業

10 付加価値額（従業者30人以上の事業所）

～22産業中9産業で減少～

付加価値額は、4兆8,724億円で、前年より728億円減少（前年比1.5%減）している。

（1）産業中分類別の状況

産業別の構成比をみると、「輸送機械」（26.5%）が最も大きく、以下「電気機械」（14.3%）、「化学工業」（11.8%）の順となっている。

前年比は、「電子部品・デバイス」（25.6%増）、「情報通信機械」（21.4%増）、「電気機械」（15.1%増）等の13産業では増加したが、「家具・装備品」（19.8%減）、「木材・木製品」（14.2%減）、「輸送機械」（12.1%減）等の9産業では減少した。

（2）付加価値率の状況

付加価値率は36.2%で、前年より0.7ポイント低下している。

産業別にみると、高い産業は、「情報通信機械」（55.7%）、「ゴム製品」（50.8%）、「窯業・土石」（48.4%）等となっている。

一方、低い産業は、「鉄鋼業」（17.0%）、「非鉄金属」（22.1%）等となっている。

（3）1事業所当たりの付加価値額の状況

1事業所当たりの付加価値額は、22億1069万円（前年比0.4%減）となっている。

産業別にみると、高い産業は、「飲料・たばこ・飼料」（68億3657万円）、「情報通信機械」（58億9606万円）等となっている。

一方、低い産業は「金属製品」（7億19万円）、「鉄鋼業」（7億443万円）等となっている。

産業中分類別の付加価値額、付加価値率等（従業者30人以上の事業所）

産業中分類	付加価値額			付加価値率			1事業所当たりの付加価値額		
	平成26年 (百万円)	構成比 (%)	前年比 (%)	平成26年 (%)	平成26年 (万円)	前年比 (%)	平成26年 (万円)	前年比 (%)	
総数	4 872 360	100.0	-1.5	36.2	221 069	-0.4			
09 食料	325 108	6.7	4.7	35.3	109 464	4.3			
10 飲料・たばこ・飼料	396 521	8.1	-1.9	38.9	683 657	1.5			
11 繊維工業	25 337	0.5	1.3	38.6	87 369	11.7			
12 木材・木製品	44 104	0.9	-14.2	34.8	183 768	-7.1			
13 家具・装備品	18 808	0.4	-19.8	41.0	85 490	-27.1			
14 パルプ・紙	168 745	3.5	5.2	27.8	112 497	7.3			
15 印刷	49 136	1.0	3.8	41.5	86 203	7.4			
【16】化学工業	576 404	11.8	-7.2	42.0	576 404	-4.5			
【17】石油・石炭	X	X	X	X	X	X			
18 プラスチック製品	134 866	2.8	-10.3	29.7	72 121	-8.4			
19 ゴム製品	95 383	2.0	-4.2	50.8	317 944	-1.0			
20 なめし革・同製品	X	X	X	X	X	X			
21 窯業・土石	50 878	1.0	-7.3	48.4	175 443	-7.3			
【22】鉄鋼業	23 246	0.5	7.0	17.0	70 443	10.3			
【23】非鉄金属	112 150	2.3	15.0	22.1	339 848	21.9			
【24】金属製品	121 133	2.5	6.1	37.8	70 019	3.6			
【25】はん用機械	86 416	1.8	5.7	38.1	154 315	13.3			
【26】生産用機械	231 219	4.7	-3.0	43.1	124 983	0.1			
【27】業務用機械	103 575	2.1	13.4	44.7	195 425	4.9			
【28】電子部品・デバイス	99 215	2.0	25.6	46.8	165 359	15.2			
【29】電気機械	695 422	14.3	15.1	37.7	397 384	17.1			
【30】情報通信機械	123 817	2.5	21.4	55.7	589 606	27.2			
【31】輸送機械	1 290 743	26.5	-12.1	32.4	346 044	-10.9			
32 その他の製造業	98 934	2.0	2.1	48.2	176 667	0.2			

【】は重化学工業

1.1 有形固定資産投資総額（従業者30人以上の事業所）

～22産業中12産業で増加～

有形固定資産投資総額は、5,097億円（前年比16.2%増）となっている。

有形固定資産投資総額（有形固定資産取得額＋建設仮勘定増減額）の産業中分類別の構成比をみると、「輸送機械」（26.5%）が最も大きく、以下「電気機械」（13.3%）、「化学工業」（13.3%）、「食料品」（9.8%）の順となっている。

前年比は、「その他の製造業」（74.3%増）、「電子部品・デバイス」（62.1%増）等の12産業で増加したが、「鉄鋼業」（46.5%減）、「金属製品」（41.2%減）等の10産業で減少した。

有形固定資産投資純増額（有形固定資産投資総額－除却額）は、4436億円（前年比13.7%増）であった。

産業中分類別の有形固定資産投資総額等（従業者30人以上の事業所）

産業中分類	有形固定資産 取得額 (百万円)	建設仮勘定 増減額 (百万円)	有形固定資産投資総額			除却額 (百万円)	有形固定資産 投資純増額 (百万円)
			平成26年 (百万円)	構成比 (%)	前年比 (%)		
総数	452 816	56 911	509 727	100.0	16.2	66 139	443 589
09 食料品	49 069	739	49 807	9.8	40.4	3 802	46 006
10 飲料・たばこ・飼料	28 335	-3 371	24 965	4.9	-15.7	12 952	12 013
11 繊維工業	3 125	-329	2 795	0.5	-6.8	166	2 629
12 木材・木製品	2 176	1 384	3 560	0.7	-19.2	134	3 426
13 家具・装備品	692	57	749	0.1	-9.3	12	737
14 パルプ・紙	22 420	10 911	33 330	6.5	-15.1	3 876	29 454
15 印刷業	3 253	369	3 622	0.7	7.9	578	3 043
【16】化学工業	49 932	17 655	67 586	13.3	44.6	2 710	64 876
【17】石油・石炭	X	X	X	X	X	X	X
18 プラスチック製品	19 534	-1 178	18 356	3.6	9.9	2 082	16 274
19 ゴム製品	5 237	41	5 278	1.0	-24.5	367	4 911
20 なめし革・同製品	X	X	X	X	X	X	X
21 窯業・土石	6 362	-2 651	3 710	0.7	-16.7	6 099	-2388
【22】鉄鋼業	2 286	361	2 648	0.5	-46.5	394	2 254
【23】非鉄金属	10 493	1 996	12 488	2.4	11.7	1 285	11 203
【24】金属製品	9 843	663	10 506	2.1	-41.2	1 272	9 235
【25】はん用機械	11 617	-1 394	10 223	2.0	59.0	792	9 431
【26】生産用機械	13 576	548	14 123	2.8	2.4	1 075	13 048
【27】業務用機械	9 089	582	9 671	1.9	11.4	932	8 739
【28】電子部品・デバイス	12 278	5 623	17 901	3.5	62.1	523	17 377
【29】電気機械	53 786	14 076	67 861	13.3	27.9	11 524	56 337
【30】情報通信機械	4 488	-100	4 388	0.9	-34.8	694	3 694
【31】輸送機械	124 225	11 069	135 295	26.5	25.4	13 064	122 230
32 その他の製造業	10 917	-138	10 779	2.1	74.3	1 802	8 977

【 】は重化学工業

12 工業用地（従業者30人以上の事業所）

～敷地面積は22産業中12産業で減少～

（1）敷地面積の状況

従業者30人以上の事業所の敷地面積は、5770万㎡（前年比0.9%減）となっている。

産業中分類別の構成比をみると、「輸送機械」（23.3%）が最も大きく、以下「化学工業」（10.4%）、
「パルプ・紙」（7.8%）の順となっている。

（2）建築面積の状況

従業者30人以上の事業所の建築面積は、1940万㎡となっている。

産業中分類別の構成比をみると、「輸送機械」（24.5%）が最も大きく、以下「パルプ・紙」（9.4%）、
「化学工業」（8.0%）の順となっている。

（3）延べ建築面積（敷地内にあるすべての建築物の各階の面積の合計）の状況

従業者30人以上の事業所の延べ建築面積は、2714万㎡となっている。

産業中分類別の構成比をみると、「輸送機械」（22.0%）が最も大きく、以下「化学工業」
（10.8%）、「パルプ・紙」（9.7%）の順となっている。

産業中分類別の敷地面積、建築面積、延べ建築面積（従業者30人以上の事業所）

産業中分類	敷地面積			建築面積			延べ建築面積		
	平成26年 (㎡)	構成比 (%)	前年比 (%)	平成26年 (㎡)	構成比 (%)	前年比 (%)	平成26年 (㎡)	構成比 (%)	前年比 (%)
総数	57 701 765	100.0	-0.9	19 400 597	100.0	-0.1	27 141 072	100.0	0.9
09 食料	3 871 560	6.7	4.1	1 185 590	6.1	5.0	1 808 891	6.7	6.3
10 飲料・たばこ・飼料	1 922 412	3.3	-2.8	682 141	3.5	1.0	960 769	3.5	0.8
11 繊維工業	1 057 719	1.8	0.2	393 207	2.0	-1.5	464 445	1.7	-1.9
12 木材・木製品	1 203 500	2.1	1.7	447 206	2.3	-1.9	496 470	1.8	-0.1
13 家具・装備	367 227	0.6	-1.2	178 692	0.9	-3.0	241 298	0.9	-1.8
14 パルプ・紙	4 523 193	7.8	-1.4	1 830 063	9.4	-2.7	2 639 588	9.7	-1.9
15 印刷	486 862	0.8	-5.9	189 477	1.0	-8.1	274 388	1.0	-7.6
【16】化学工業	5 988 185	10.4	-6.5	1 553 764	8.0	-4.5	2 929 605	10.8	-2.8
【17】石油・石炭	X	X	X	X	X	X	X	X	X
18 プラスチック製品	3 249 600	5.6	2.1	1 131 031	5.8	0.1	1 546 233	5.7	1.3
19 ゴム製品	816 049	1.4	-5.5	292 296	1.5	-5.7	384 089	1.4	-4.8
20 なめし革・同製品	X	X	X	X	X	X	X	X	X
21 窯業・土石	1 578 621	2.7	1.0	328 820	1.7	0.1	447 629	1.6	0.2
【22】鉄鋼業	1 096 649	1.9	-0.7	321 442	1.7	0.1	369 849	1.4	0.2
【23】非鉄金属	2 544 146	4.4	-0.4	884 552	4.6	-0.7	1 016 678	3.7	-1.0
【24】金属製品	2 307 134	4.0	2.2	877 376	4.5	0.6	1 160 850	4.3	4.3
【25】はん用機械	1 663 904	2.9	-2.9	482 671	2.5	1.0	579 048	2.1	1.7
【26】生産用機械	3 549 162	6.2	-0.6	1 094 803	5.6	-4.1	1 430 125	5.3	-3.8
【27】業務用機械	1 032 519	1.8	24.5	292 829	1.5	6.2	499 465	1.8	4.6
【28】電子部品・デバイス	751 326	1.3	10.1	202 104	1.0	12.0	426 384	1.6	18.3
【29】電気機械	3 821 446	6.6	1.5	1 532 211	7.9	12.8	2 367 842	8.7	13.8
【30】情報通信機械	531 342	0.9	3.0	195 664	1.0	5.1	388 906	1.4	2.6
【31】輸送機械	13 453 417	23.3	-3.0	4 761 422	24.5	-1.7	5 982 823	22.0	-1.0
【32】その他の製造業	1 793 994	3.1	-1.1	533 443	2.7	-1.0	712 110	2.6	-1.8

【 】は重化学工業

1.3 工業用水（従業者30人以上の事業所）

～工業用水使用量は前年比8.8%減～

従業者30人以上の事業所の、1日当たりの工業用水使用量は、413万³m（前年比8.8%減）となっている。

（1）産業中分類別の構成比の状況

「パルプ・紙」（31.9%）が最も大きく、以下「化学工業」（26.5%）、「輸送機械」（14.3%）の順となっている。

（2）水源別の構成比の状況

淡水では「回収水」（54.8%）が最も大きく、以下「井戸水」（24.2%）、「工業用水道」（12.8%）の順となっている。

（3）用途別の構成比の状況

淡水では「冷却用水・温調用水」（60.5%）が最も大きく、以下「製品処理用水・洗じょう用水」（33.4%）の順となっている。

産業中分類別の1日当たり工業用水使用量（従業者30人以上の事業所）

産業中分類	合計			淡水			海水		
	平成26年 (m ³)	構成比 (%)	前年比 (%)	平成26年 (m ³)	構成比 (%)	前年比 (%)	平成26年 (m ³)	構成比 (%)	前年比 (%)
総数	4 125 764	100.0	-8.8	4 079 763	100.0	-5.2	46 001	100.0	-79.0
09 食料品	266 805	6.5	-0.5	228 005	5.6	1.9	38 800	84.3	-12.8
10 飲料・たばこ・飼料	77 587	1.9	3.3	77 587	1.9	3.3	-	-	-
11 繊維工業	131 797	3.2	-1.3	131 797	3.2	-1.3	-	-	-
12 木材・木製品	2 823	0.1	-7.3	2 823	0.1	-7.3	-	-	-
13 家具・装備品	394	0.0	-12.8	394	0.0	-12.8	-	-	-
14 パルプ・紙	1 317 859	31.9	-2.3	1 317 859	32.3	-2.3	-	-	-
15 印刷	1 451	0.0	-10.8	1 451	0.0	-10.8	-	-	-
【16】化学工業	1 091 903	26.5	-24.2	1 091 903	26.8	-14.6	-	-	-
【17】石油・石炭	X	X	X	X	X	X	-	-	-
18 プラスチック製品	110 544	2.7	-4.8	110 544	2.7	-4.8	-	-	-
19 ゴム製品	89 525	2.2	5.8	89 525	2.2	5.8	-	-	-
20 なめし革・同製品	X	X	X	X	X	X	-	-	-
21 窯業・土石	45 046	1.1	0.2	45 046	1.1	0.2	-	-	-
【22】鉄鋼業	2 506	0.1	4.4	2 506	0.1	4.4	-	-	-
【23】非鉄金属	253 171	6.1	-2.4	245 970	6.0	-0.4	7 201	15.7	-41.5
【24】金属製品	27 991	0.7	-2.8	27 991	0.7	-2.8	-	-	-
【25】はん用機械	3 861	0.1	1.1	3 861	0.1	1.1	-	-	-
【26】生産用機械	25 810	0.6	-19.3	25 810	0.6	-19.3	-	-	-
【27】業務用機械	7 971	0.2	0.7	7 971	0.2	0.7	-	-	-
【28】電子部品・デバイス	11 766	0.3	5.5	11 766	0.3	5.5	-	-	-
【29】電気機械	53 750	1.3	2.5	53 750	1.3	2.5	-	-	-
【30】情報通信機械	2 547	0.1	0.6	2 547	0.1	0.6	-	-	-
【31】輸送機械	588 310	14.3	-0.8	588 310	14.4	-0.8	-	-	-
32 その他の製造業	12 247	0.3	-8.4	12 247	0.3	-8.4	-	-	-

【 】は重化学工業

水源別の1日当たり工業用水使用量（従業者30人以上の事業所）

水 源		平成25年 (m ³)	平成26年 (m ³)	構成比 (%)	前年比 (%)
総	数	4 523 006	4 125 764	100.0	-8.8
淡	水	4 303 830	4 079 763	98.9	-5.2
工 業 用 水	道	543 472	528 139	12.8	-2.8
上	道	65 287	65 439	1.6	0.2
井	水	1 049 109	997 136	24.2	-5.0
そ の 他 の 淡	水	223 714	226 360	5.5	1.2
回	水	2 422 248	2 262 689	54.8	-6.6
海	水	219 176	46 001	1.1	-79.0

淡水の用途別の1日当たり工業用水使用量（従業者30人以上の事業所）

用 途		平成25年 (m ³)	平成26年 (m ³)	構成比 (%)	前年比 (%)
総	数	4 303 830	4 079 763	100.0	-5.2
ボ イ ラ 用 水		84 230	72 208	1.8	-14.3
原 料 用 水		46 386	46 624	1.1	0.5
製品処理用水・洗じょう用水		1 458 528	1 361 275	33.4	-6.7
冷却用水・温調用水		2 577 913	2 468 833	60.5	-4.2
その他（飲料水、雑用水含む）		136 773	130 823	3.2	-4.4



1.4 市町別の状況（従業者4人以上の事業所）

～製造品出荷額等は、35市町のうち24市町で前年を上回る～

(1) 事業所数

「浜松市」（2104事業所、構成比21.5%）が最も大きく、以下「静岡市」（1488事業所、同15.2%）、
「富士市」（833事業所、同8.5%）の順で、市の部が全体の93.9%を占めている。また、町の部では
「吉田町」（130事業所）、「清水町」（106事業所）、「長泉町」（100事業所）の順となっている。

前年より増加（同数を含む）した市町は、「裾野市」、「藤枝市」等の8市町となっており、減少した市町は、「静岡市」、「浜松市」等の27市町となっている。

(2) 従業者数

「浜松市」（7万32人、構成比18.1%）が最も大きく、以下「静岡市」（4万5022人、同11.6%）、
「磐田市」（3万5653人、同9.2%）の順で、市の部が全体の93.7%を占めている。また、町の部では
「吉田町」（6998人）、「長泉町」（5103人）、「森町」（4079人）の順となっている。

前年より増加（同数を含む）した市町は、「牧之原市」、「富士市」、「磐田市」等の15市町となっており、減少した市町は、「浜松市」、「湖西市」、「吉田町」等の20市町となっている。

(3) 製造品出荷額等

「浜松市」（2兆58億円、構成比12.5%）が最も大きく、以下「磐田市」（1兆7870億円、同11.1%）、
「静岡市」（1兆7584億円、同11.0%）の順で、市の部が全体の93.8%を占めている。また、町の部では
「長泉町」（3787億円）、「吉田町」（2216億円）、「小山町」（1292億円）の順となっている。

前年より増加した市町は、「牧之原市」、「富士市」、「湖西市」等の24市町であり、減少した市町は、「浜松市」、「裾野市」、「富士宮市」等の11市町となっている。

事業所数、従業者数、製造品出荷額等の上位5市

順位	事業所数			従業者数			製造品出荷額等		
	市名	(事業所)	構成比	市名	(人)	構成比	市名	(百万円)	構成比
1	浜松市	2104	21.5%	浜松市	70032	18.1%	浜松市	2005774	12.5%
2	静岡市	1488	15.2%	静岡市	45022	11.6%	磐田市	1786971	11.1%
3	富士市	833	8.5%	磐田市	35653	9.2%	静岡市	1758416	11.0%
4	磐田市	589	6.0%	富士市	32742	8.5%	湖西市	1750419	10.9%
5	焼津市	582	6.0%	湖西市	21479	5.6%	富士市	1367681	8.5%

事業所数、従業者数、製造品出荷額等の上位5町

順位	事業所数			従業者数			製造品出荷額等		
	町名	(事業所)	構成比	町名	(人)	構成比	町名	(百万円)	構成比
1	吉田町	130	1.3%	吉田町	6998	1.8%	長泉町	378662	2.4%
2	清水町	106	1.1%	長泉町	5103	1.3%	吉田町	221574	1.4%
3	長泉町	100	1.0%	森町	4079	1.1%	小山町	129198	0.8%
4	森町	77	0.8%	清水町	3109	0.8%	森町	126800	0.8%
5	函南町	58	0.6%	小山町	2560	0.7%	清水町	96115	0.6%

15 地域ブロック別の状況（従業者4人以上の事業所）

～「製造品出荷額等」は、4地域で前年を上回る～

（1）事業所数

「志太榛原・中東遠」（3163 事業所、構成比 32.4%）が最も大きく、以下「東部」（2499 事業所、同 25.6%）、「西部」（2317 事業所、同 23.7%）の順となっている。

前年比は、いずれの地域でも減少した。

（2）従業者数

「志太榛原・中東遠」（14 万 544 人、構成比 36.3%）が最も大きく、以下「東部」（10 万 3777 人、同 26.8%）、「西部」（9 万 1511 人、同 23.7%）の順となっている。

前年比は、「志太榛原・中東遠」を除く4地域で減少した。

（3）製造品出荷額等

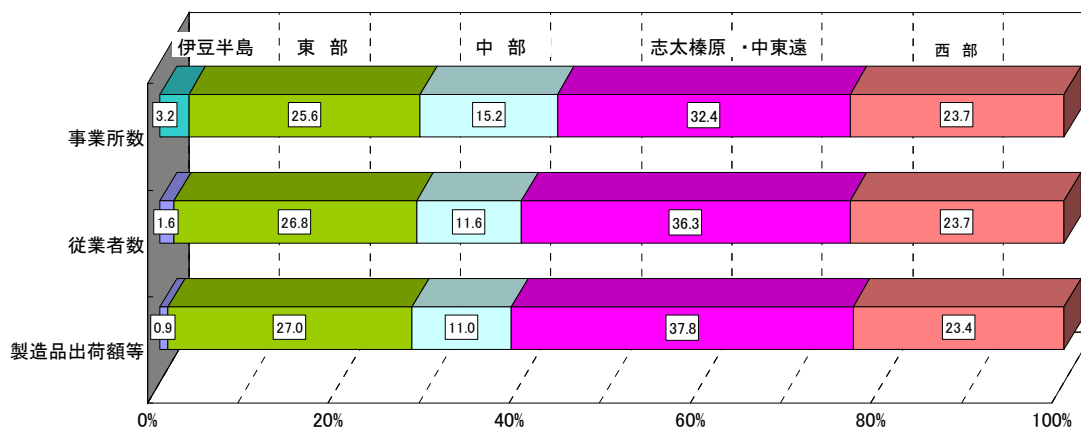
「志太榛原・中東遠」（6 兆 622 億円、構成比 37.8%）が最も大きく、以下「東部」（4 兆 3275 億円、同 27.0%）、「西部」（3 兆 7562 億円、同 23.4%）の順となっている。

前年比は、「西部」を除く4地域で増加した。

地域ブロック別の事業所数、従業者数、製造品出荷額等

地 域	事業所数			従業者数			製造品出荷額等		
	(事業所)	構成比 (%)	前年比 (%)	(人)	構成比 (%)	前年比 (%)	(百万円)	構成比 (%)	前年比 (%)
伊 豆 半 島	310	3.2	▲ 4.6	6 070	1.6	▲ 2.4	146 440	0.9	0.1
東 部	2 499	25.6	▲ 3.8	103 777	26.8	▲ 1.2	4 327 499	27.0	3.4
中 部	1 488	15.2	▲ 3.8	45 022	11.6	▲ 1.3	1 758 416	11.0	0.4
志太榛原・中東遠	3 163	32.4	▲ 1.2	140 544	36.3	1.6	6 062 176	37.8	4.3
西 部	2 317	23.7	▲ 2.1	91 511	23.7	▲ 2.4	3 756 193	23.4	▲ 1.2
合 計	9 777	100.0	▲ 2.6	386 924	100.0	▲ 0.5	16 050 724	100.0	2.2

地域ブロック別の事業所数、従業者数、製造品出荷額等の構成比



1 6 静岡県工業の位置及び推移（従業者4人以上の事業所）

～全国順位…事業所数第5位、従業者数第3位、製造品出荷額等第4位～

（1）全国における本県工業の位置

全国の事業所数は20万2410事業所、従業者数は740万3269人、製造品出荷額等は305兆1400億円で、本県の占めるシェアは各々4.8%、5.2%、5.3%となっている。

全国における静岡県工業の位置（従業者4人以上の事業所）

順位	事業所数			従業者数			製造品出荷額等		
	都道府県	(事業所)	前年順位	都道府県	(人)	前年順位	都道府県	(億円)	前年順位
1	大阪	17 501	1	愛知	795 496	1	愛知	438 313	1
2	愛知	16 795	2	大阪	443 634	2	神奈川	177 211	2
3	東京	12 156	3	静岡	386 924	3	大阪	165 292	3
4	埼玉	11 614	4	埼玉	379 238	4	静岡	160 507	4
5	静岡	9 777	5	兵庫	350 429	6	兵庫	148 884	5
6	兵庫	8 710	6	神奈川	349 732	5	千葉	138 743	6
7	神奈川	8 140	7	東京	269 815	7	埼玉	123 908	7
8	岐阜	6 035	8	茨城	259 864	8	茨城	114 085	8
9	福岡	5 599	9	福岡	209 864	9	三重	105 427	9
10	新潟	5 564	10	広島	209 515	10	広島	95 685	10
	全国	202 410		全国	7 403 269		全国	3 051 400	

(注) 全国値は、平成28年1月経済産業省公表の「平成26年工業統計表産業編（概要版）」による。

（2）全国比較にみた本県工業の推移

平成16年以降の事業所数、従業者数、製造品出荷額等の推移をみると、次のとおりである。

全国及び静岡県の事業所数の推移

調査年次	全国 (A)		静岡県 (B)		本県のシェア (B/A)(%)	本県の 順位
	(事業所)	増減率(%)	(事業所)	増減率(%)		
平成17年 (2005)	276 716	2.1	13 228	2.2	4.8	5
18 (2006)	258 369	-6.6	12 525	-5.3	4.8	5
19 (2007)	258 232	-0.1	12 427	-0.8	4.8	5
20 (2008)	263 061	1.9	12 535	0.9	4.8	5
21 (2009)	235 817	-10.4	11 266	-10.1	4.8	5
22 (2010)	224 403	-4.8	10 768	-4.4	4.8	5
23 (2011)	233 186	3.9	11 194	4.0	4.8	5
24 (2012)	216 262	-7.3	10 431	-6.8	4.8	5
25 (2013)	208 029	-3.8	10 037	-3.8	4.8	5
26 (2014)	202 410	-2.7	9 777	-2.6	4.8	5

全国及び静岡県の従業者数の推移

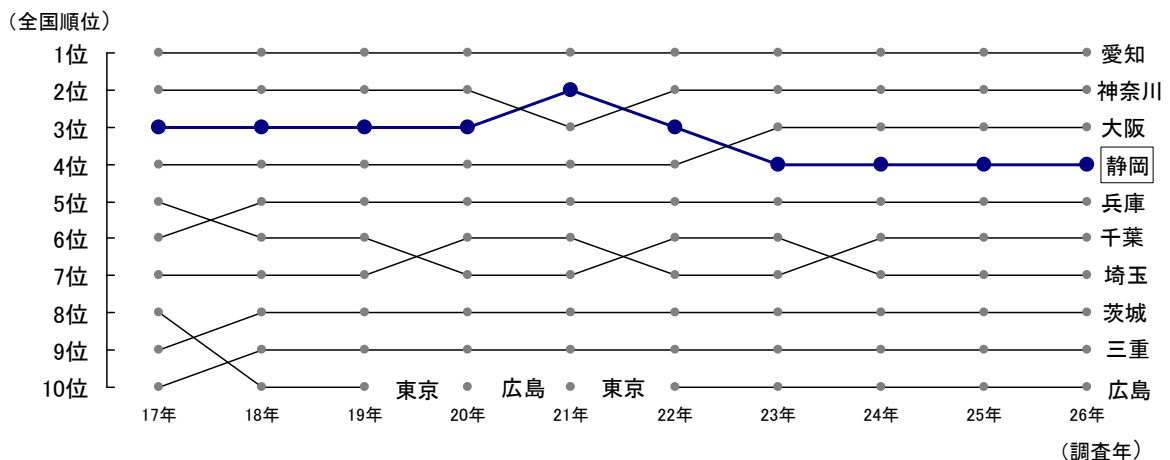
調査年次	全国 (A)		静岡県 (B)		本県のシェア (B/A)(%)	本県の 順位
	(人)	増減率(%)	(人)	増減率(%)		
平成17年 (2005)	8 159 364	0.6	441 562	2.0	5.4	3
18 (2006)	8 204 440	0.6	446 948	1.2	5.4	3
19 (2007)	8 518 545	3.8	457 695	2.4	5.4	3
20 (2008)	8 364 607	-1.8	446 577	-2.4	5.3	3
21 (2009)	7 735 789	-7.5	411 551	-7.8	5.3	3
22 (2010)	7 663 847	-0.9	409 030	-0.6	5.3	3
23 (2011)	7 472 111	-2.5	396 465	-3.1	5.3	3
24 (2012)	7 425 339	-0.6	393 687	-0.7	5.3	3
25 (2013)	7 402 984	-0.3	388 877	-1.2	5.3	3
26 (2014)	7 403 269	0.0	386 924	-0.5	5.2	3

全国及び静岡県の製造品出荷額等の推移

調査年次	全国 (A)		静岡県 (B)		本県のシェア (B/A)(%)	本県の 順位
	(百万円)	増減率(%)	(百万円)	増減率(%)		
平成17年 (2005)	295 800 300	4.2	17 322 744	3.7	5.9	3
18 (2006)	314 619 382	6.4	18 234 667	5.3	5.8	3
19 (2007)	336 756 635	7.0	19 410 264	6.4	5.8	3
20 (2008)	335 578 825	-0.3	19 177 718	-1.2	5.7	3
21 (2009)	265 259 031	-21.0	15 050 953	-21.5	5.7	2
22 (2010)	289 107 683	9.0	15 793 109	4.9	5.5	3
23 (2011)	284 968 753	-1.4	14 949 739	-5.3	5.2	4
24 (2012)	288 727 639	1.3	15 707 724	5.1	5.4	4
25 (2013)	292 092 130	1.2	15 699 131	-0.1	5.4	4
26 (2014)	305 139 989	4.5	16 050 724	2.2	5.3	4

(注) 全国値は、平成 28 年 1 月経済産業省公表の「平成 26 年工業統計表産業編 (概要版)」による。

製造品出荷額等全国順位の推移

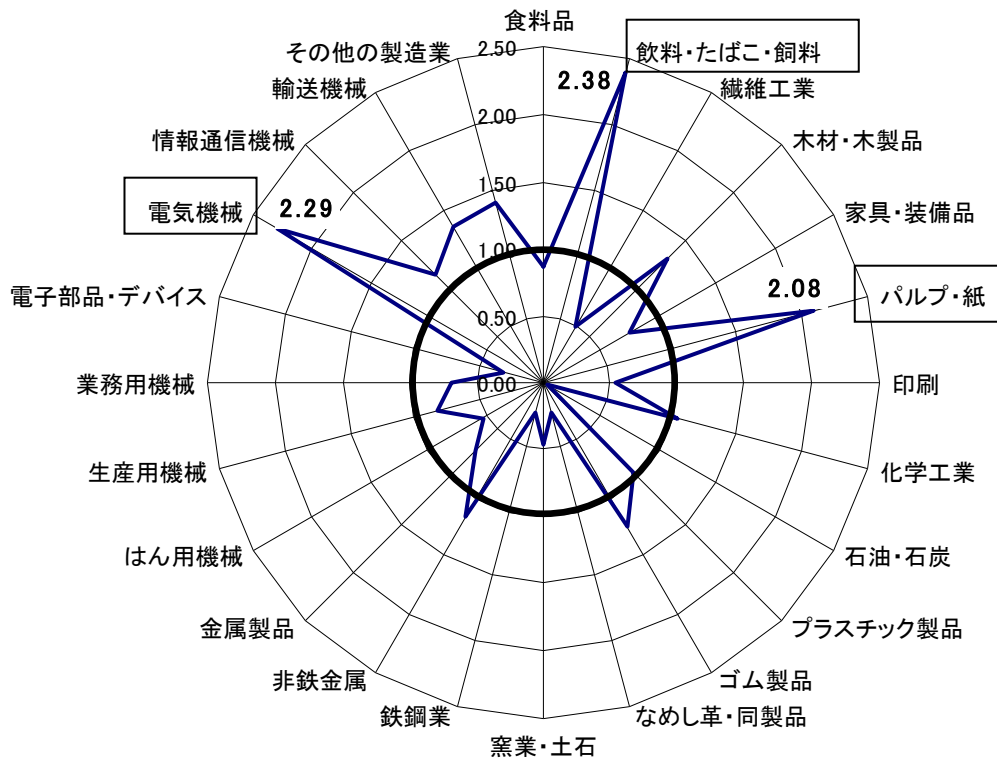


(注) 平成 26 年の順位は、平成 28 年 1 月経済産業省公表の「平成 26 年工業統計表産業編 (概要版)」による。

(3) 全国における静岡県の製造品出荷額等の産業中分類別特化係数 (全国=1.00)

静岡県の産業を、全国に対する特化係数 (県の産業中分類別構成比 / 全国の産業中分類別構成比) でみると、1 を超えているのは、高い順に「飲料・たばこ・飼料」(2.38、全国に占める割合 12.5%)、「電気機械」(2.29、同 12.0%)、「パルプ・紙」(2.08、同 11.0%)、「その他の製造業」(1.38、同 7.3%)、「輸送機械」(1.34、同 7.0%)、「木材・木製品」(1.3、同 6.9%)、「ゴム製品」(1.24、同 6.5%)、「情報通信機械」(1.15、同 6.1%) となっている。

全国における静岡県の製造品出荷額等の産業中分類別特化係数 (全国=1.00)



※ 特化係数が 1.00 (上のグラフでは太線) のときは全国の構成比と同じとなり、1 を超えて数値が大きくなるほど、その産業の比重が高いことを示している。

(注) 全国値は、平成 28 年 1 月経済産業省公表の「平成 26 年工業統計表産業編 (概要版)」による。

